

# 尚古鏡色二覽

下

和書門類			
二	八	二七	二七
冊	函	六	六
架	號	七	七
一	八	七	七
冊	架	六	六
二	冊	七	七

內閣文庫		
一五	二七	和書類
四	七	
冊	冊	
七	七	
架	號	

內閣文庫		
番號	和	27767
冊數	2 ( 2 )	
函號	154	75



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

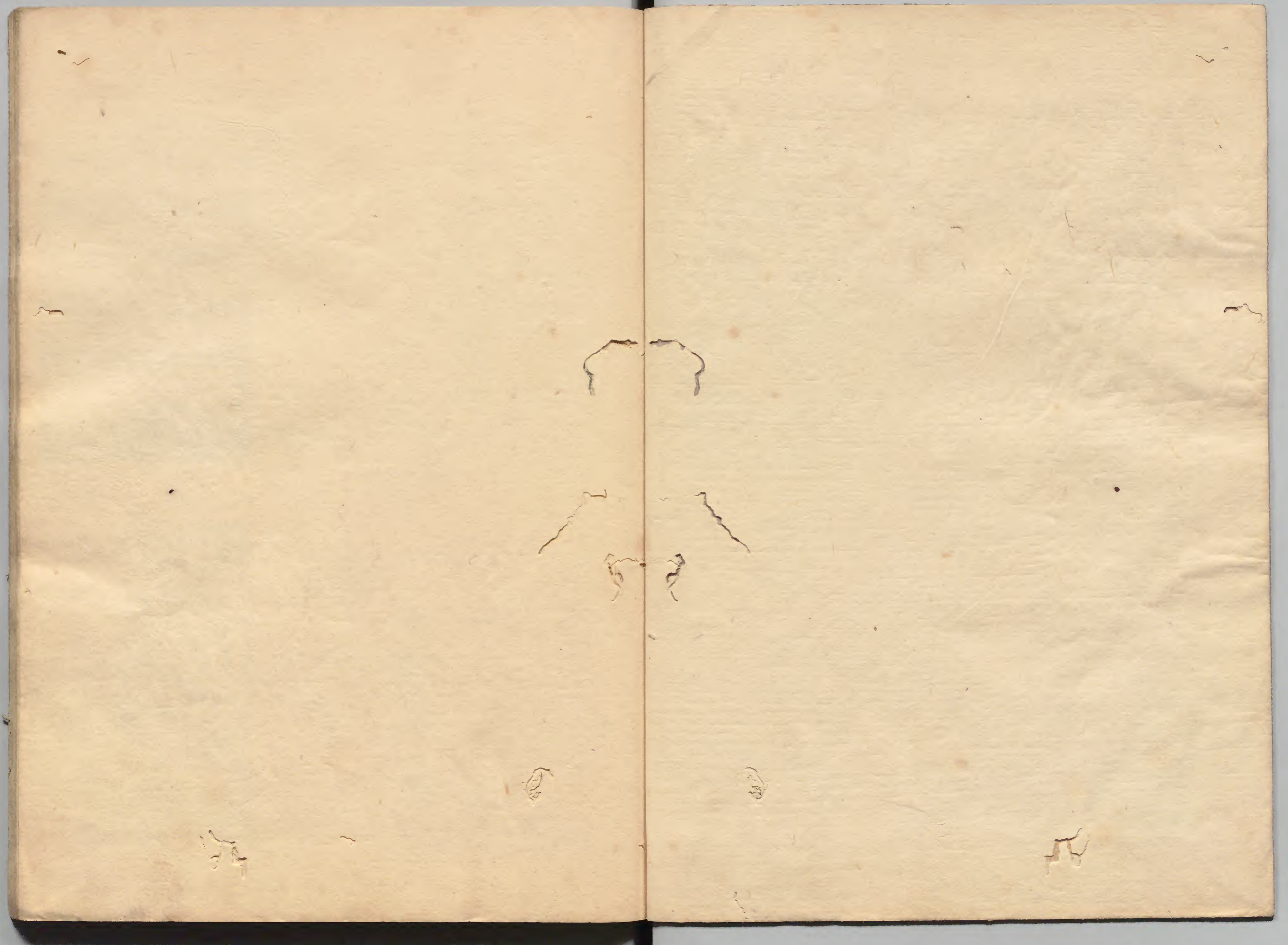
Kodak Gray Scale



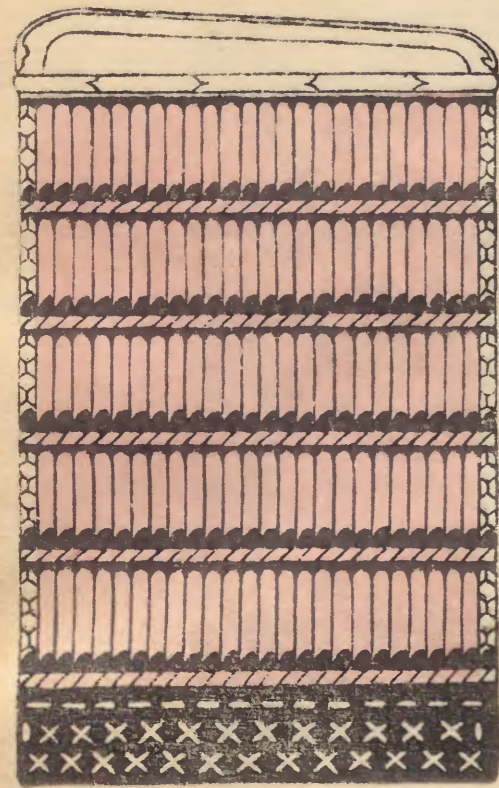
© Kodak, 2007 TM. Kodak











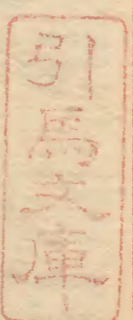
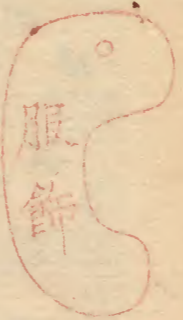
洗革織

尚古鏡色一覽見下



本間源百里輯

白革の説初は出たり今少くは載るる  
 槐謀迄お附合せし説工務ひ又練威の  
 皆を流しぬれて洗わさるるなりぬらんと  
 ちちよええしをさすくれあふ乃  
 神おひき用ひしあり志ろあふ  
 いさしく書を帯るれ説もあれこの  
 色をとりし出さるなり



明治十三年購求



小櫻威

あのみんち  
巖嶋社蔵甲冑是也



同上

のの地



同上

のの地を黄小返  
甲冑菅田天神社蔵無楯鏡是也



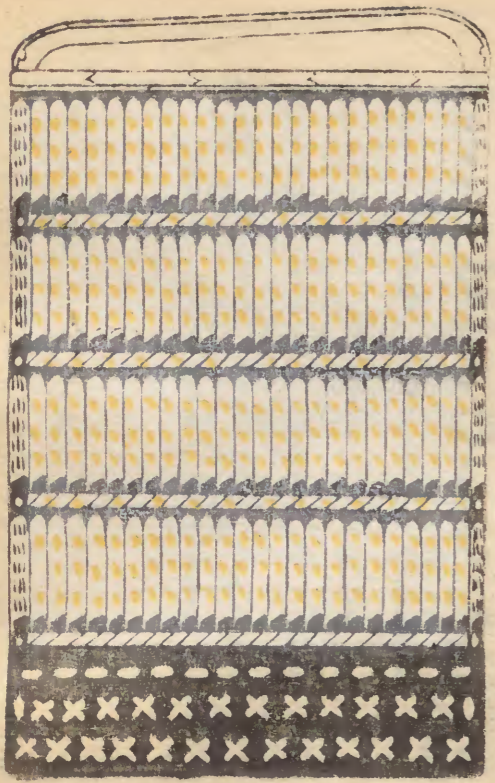
小返の地を黄小返  
甲冑菅田天神社蔵無楯鏡是也

同上

あのみんちを黄小返



黄白地威

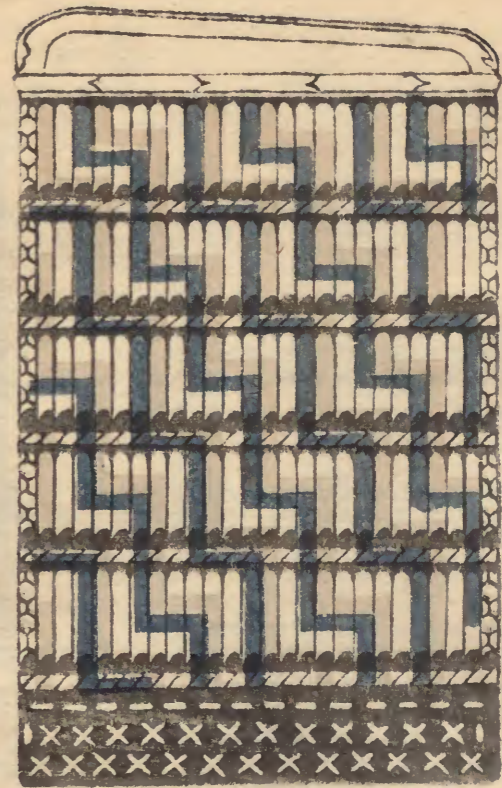


甲冑 詳あは古車の中志  
わはし 小返地を黄小返  
のの地を黄小返を黄小返  
のの地を黄小返を黄小返  
のの地を黄小返を黄小返  
のの地を黄小返を黄小返  
のの地を黄小返を黄小返  
のの地を黄小返を黄小返  
のの地を黄小返を黄小返  
のの地を黄小返を黄小返



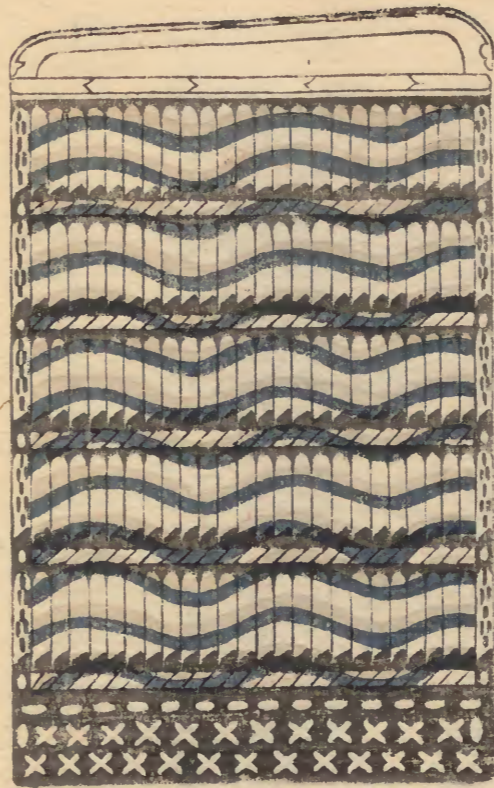
伏繩目

後三年



同上

日



同上

日



止齒乃革威

まろふかきなま



伏繩目 ちまき 漆かけあり  
附子繩目 裾繩目  
古きもの 威と云ふもの言乃ちまき  
文より

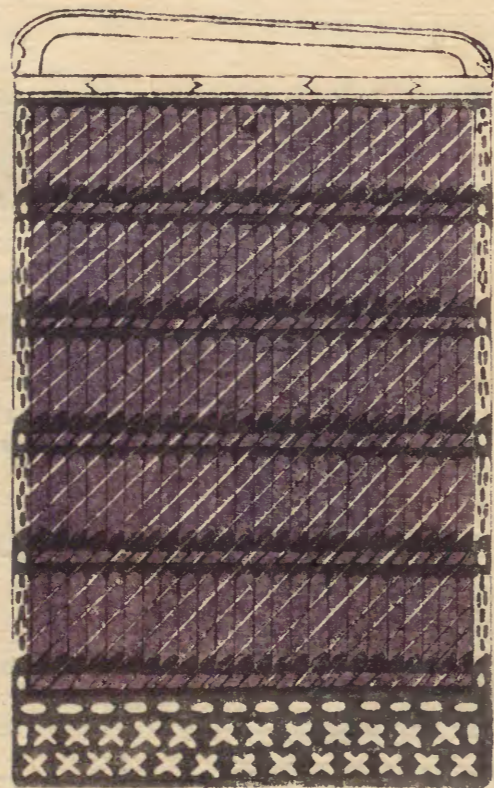
同上

日



同上

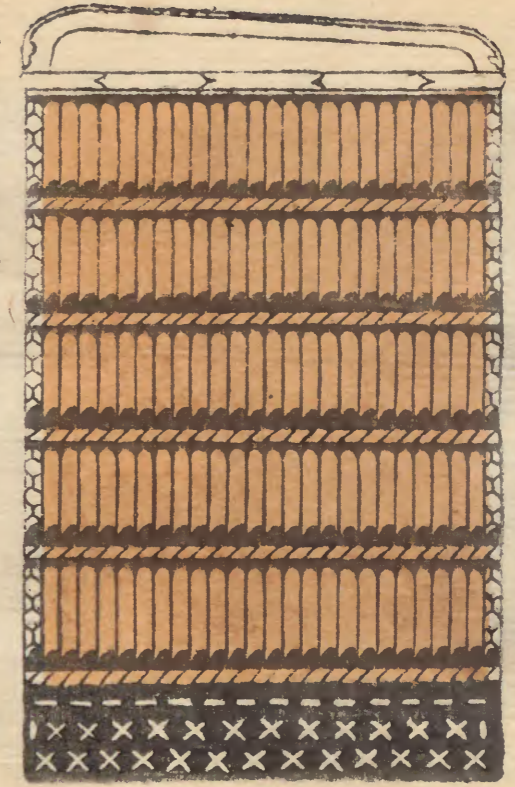
春日 平法



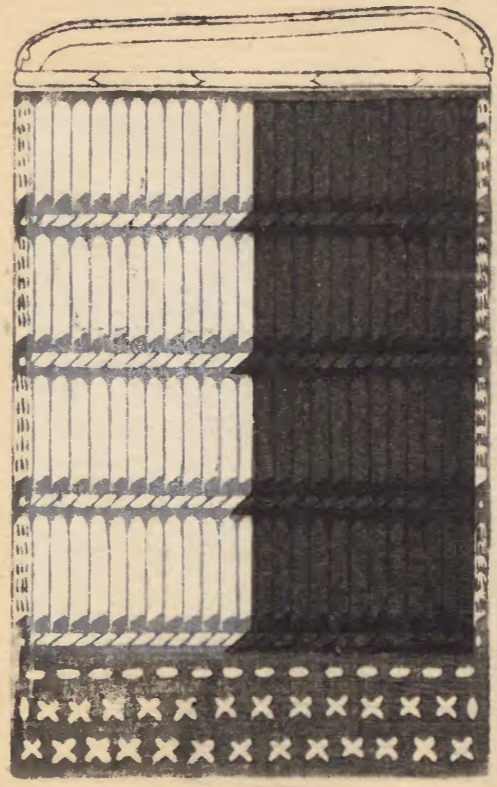
此奈革 品革 科革 四名革  
支那革 とと見えあり  
志乃の葉乃紋を合さねる人し  
その説あり古きものをえられ  
洋よ糸ひき ちまき  
ちまきおとし毛をひき ちまき  
ちまきおとし毛をひき ちまき



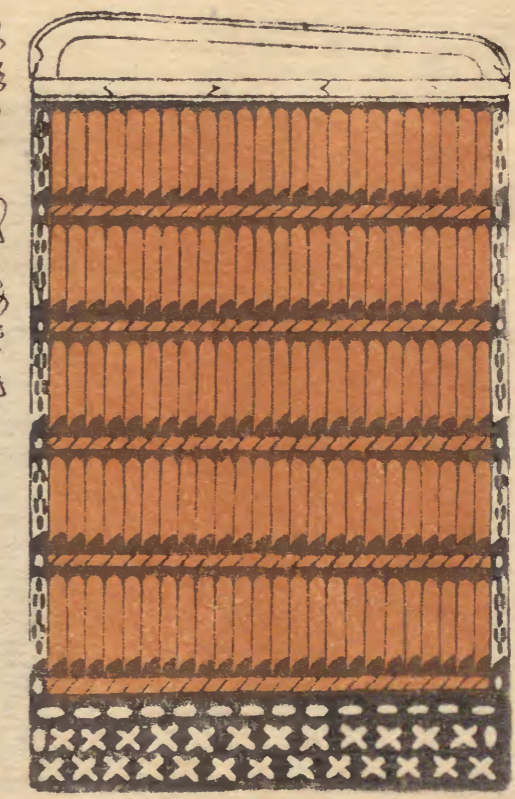
熏革威



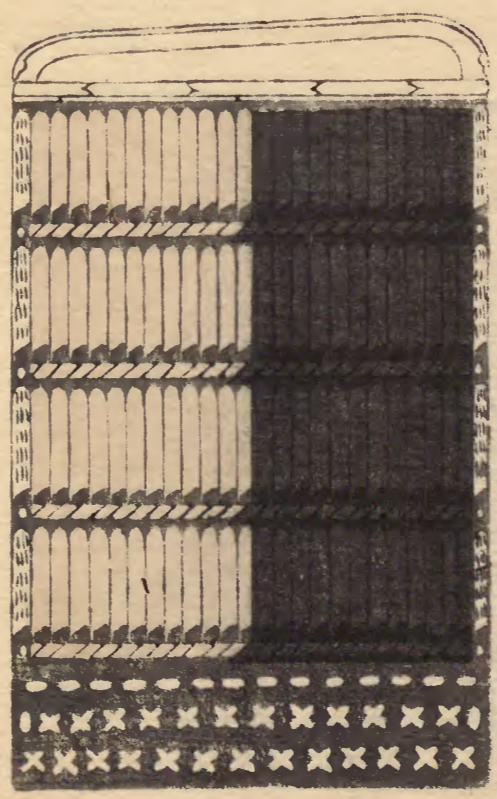
熏革片白絲



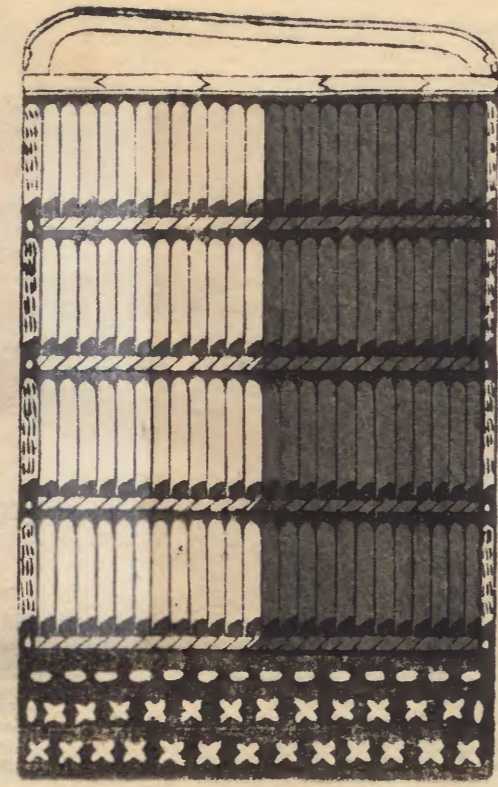
濃熏革威



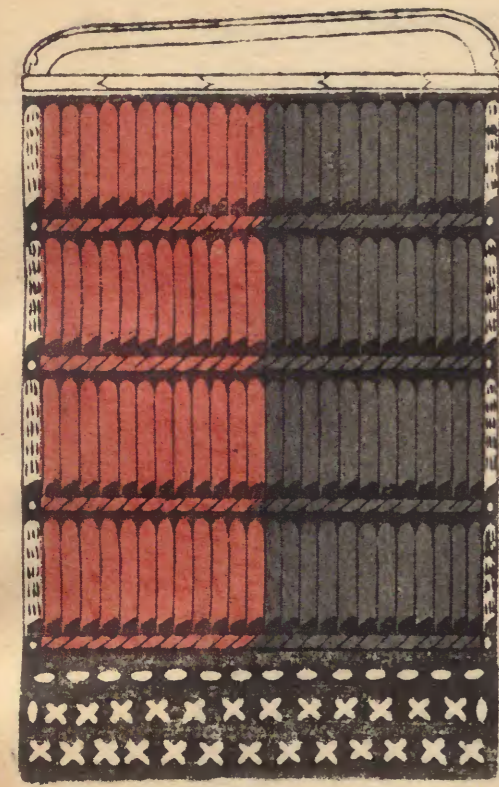
熏革片浅木



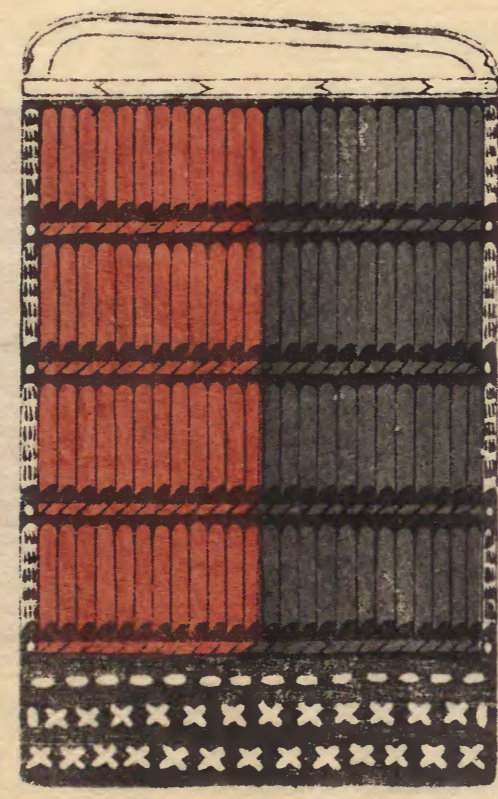
熏革片浅木白



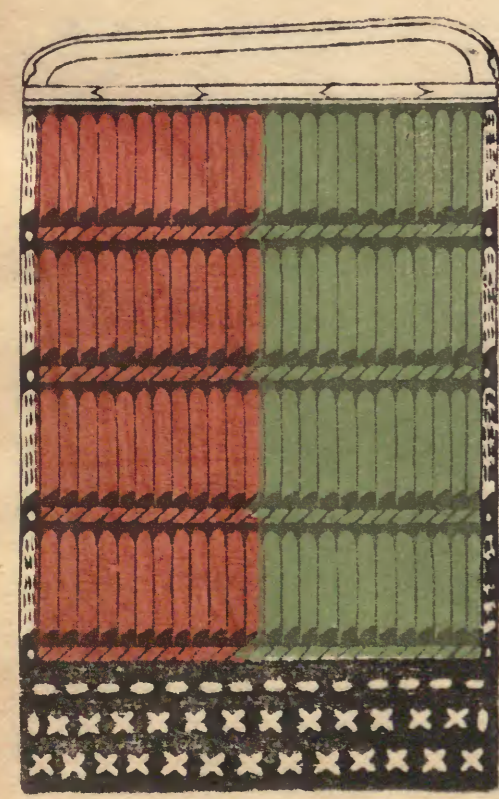
熏革片唐紅



熏革片茜絲

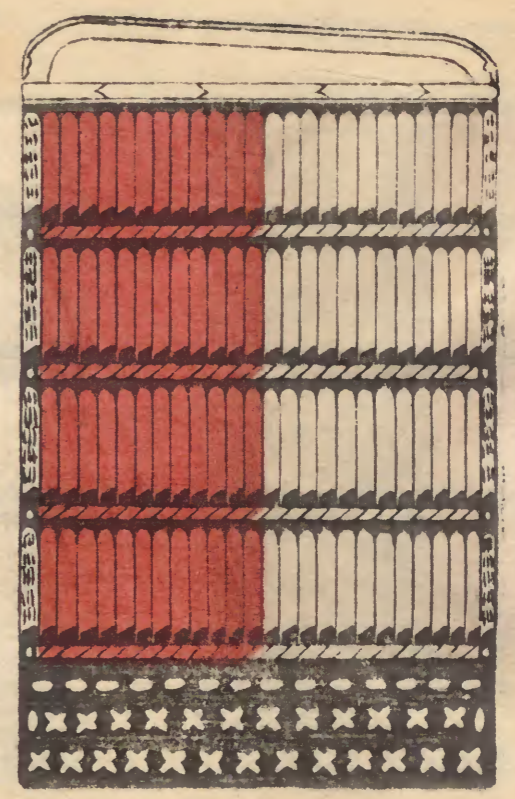


菊木絲片赤

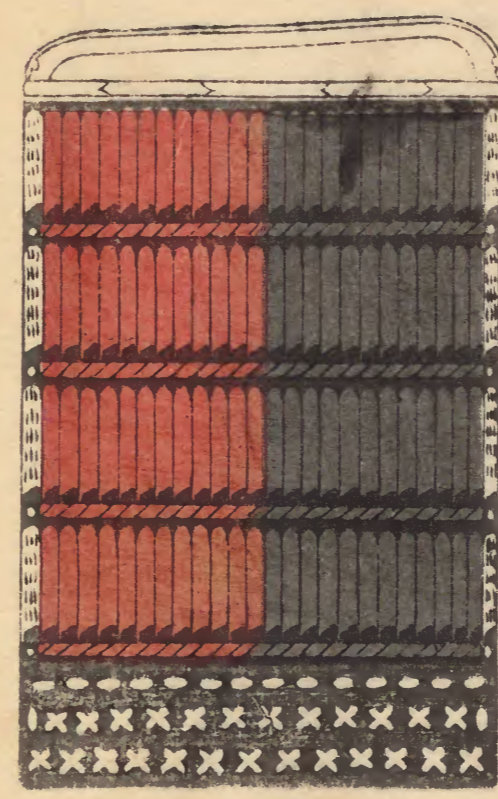




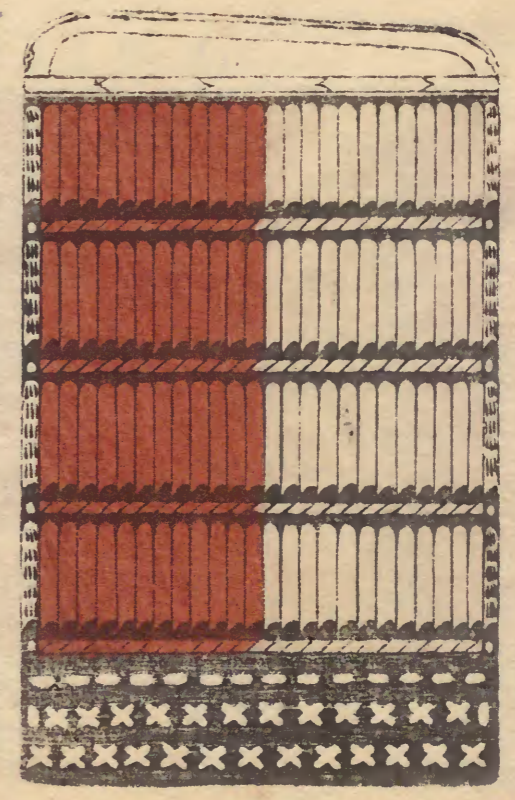
浅木絲片紅



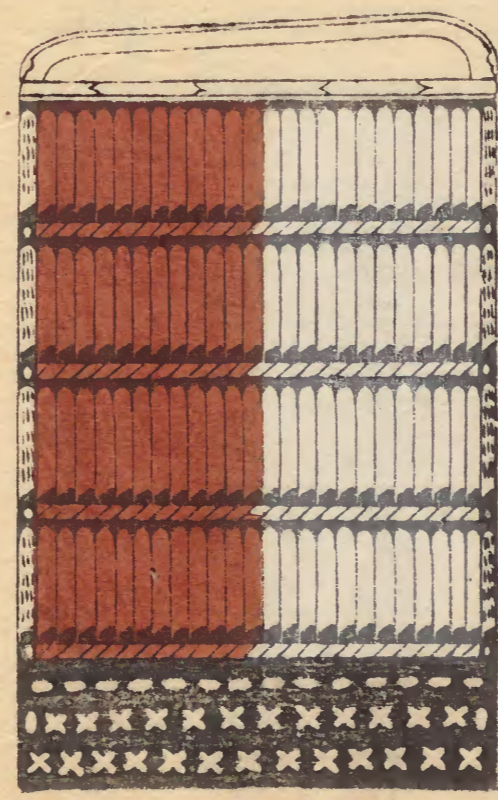
黒絲片唐紅



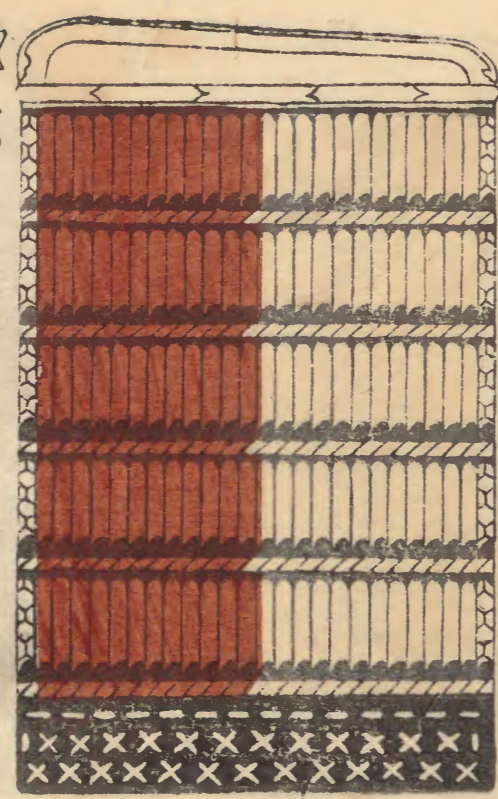
浅木絲片赤



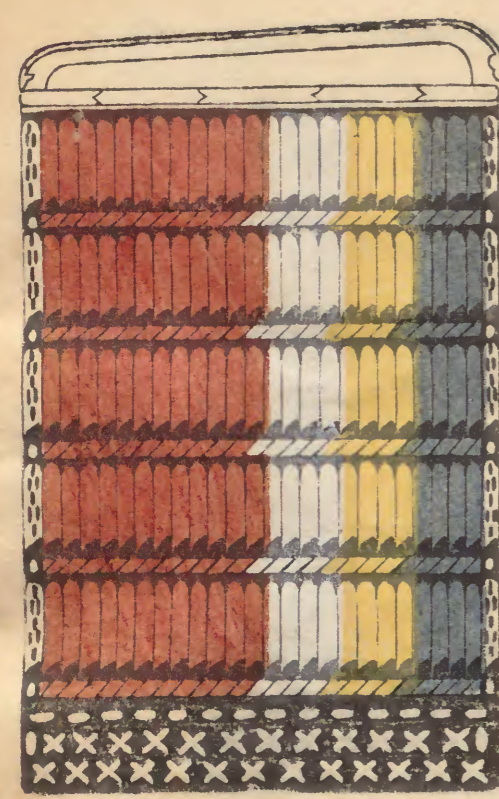
白絲片赤



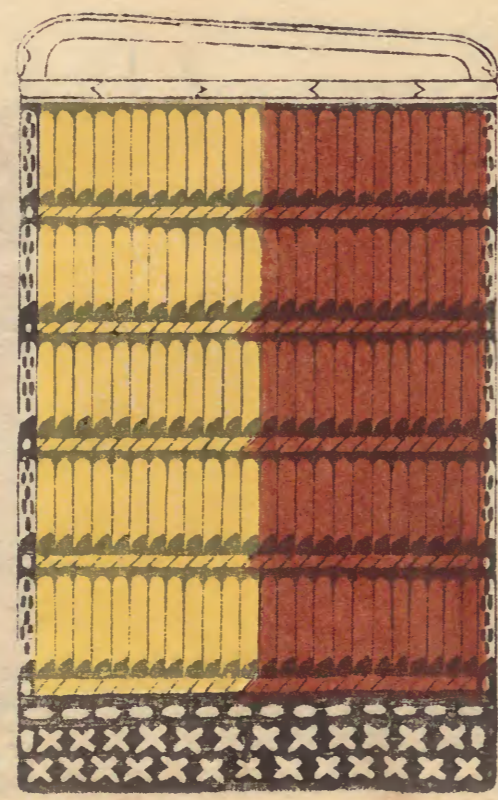
洗革片赤



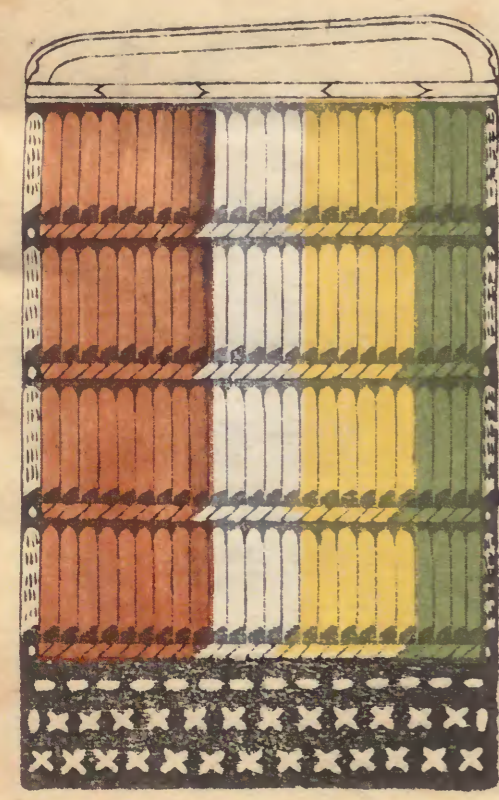
偏異色



赤革黄絲

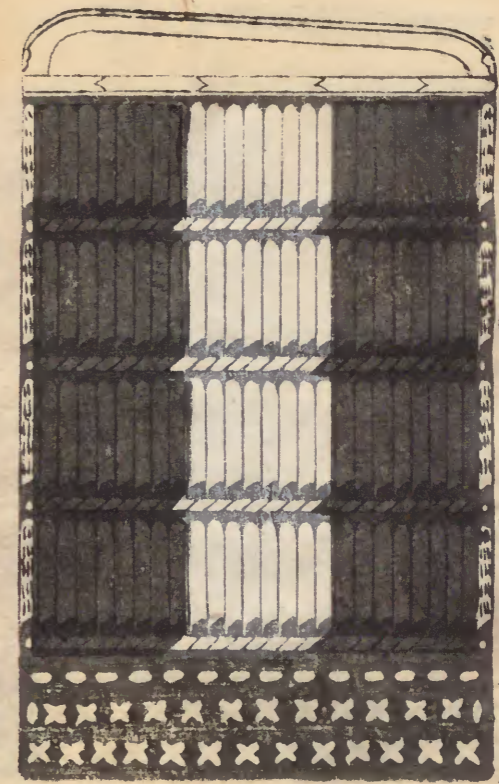


同上





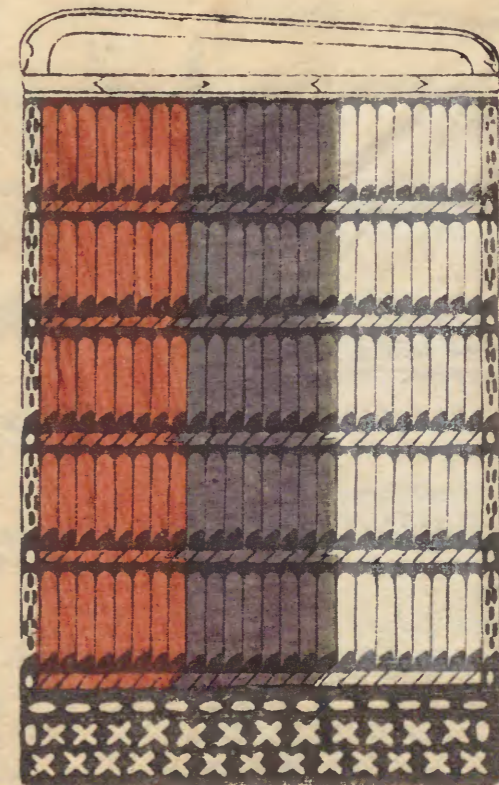
黒革中白線



同上 前九年

中異色

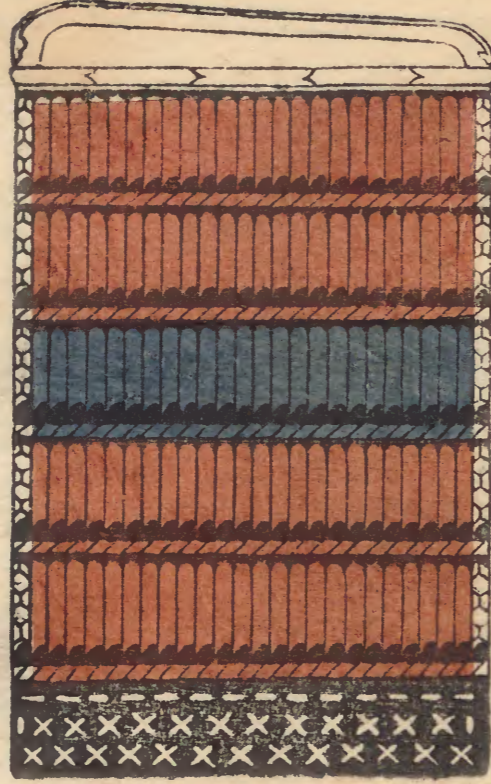
蒙古



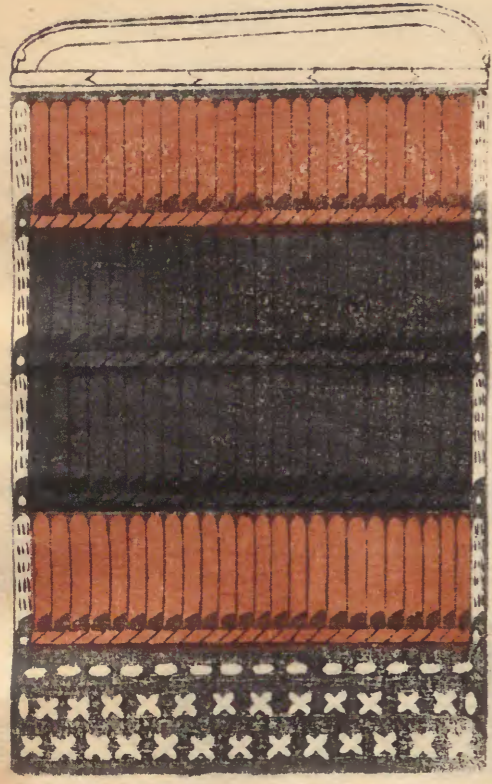
同上 後三年



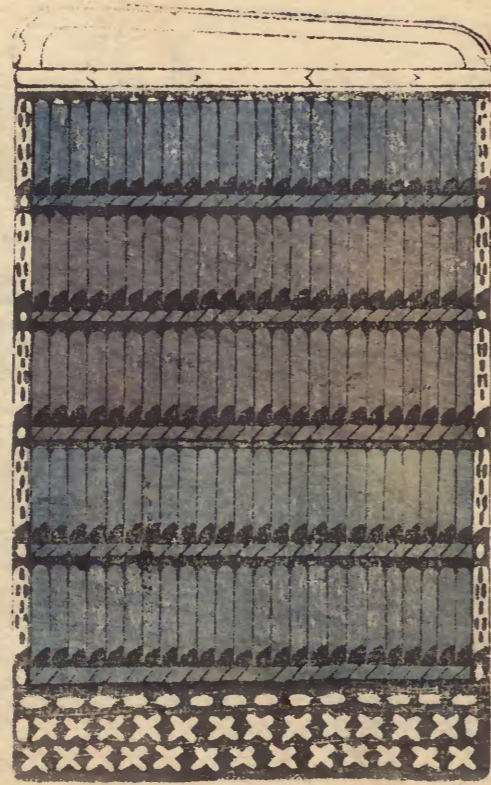
腰取威 伊豫三島社藏



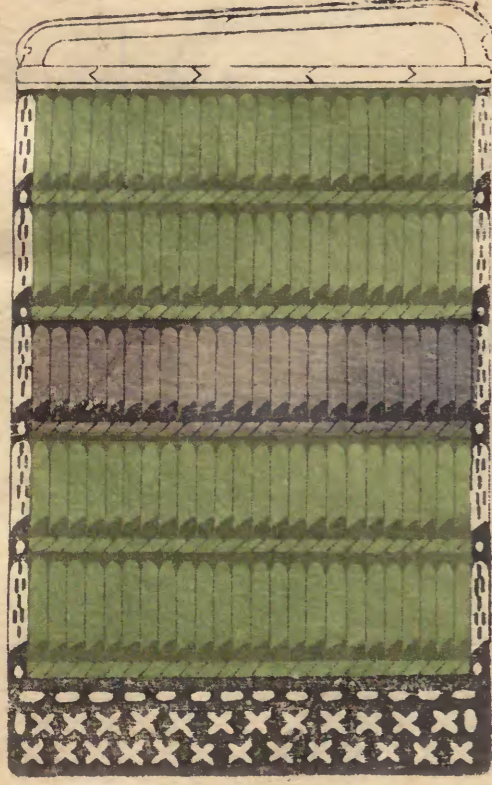
同上 薫華二冲二通並かき



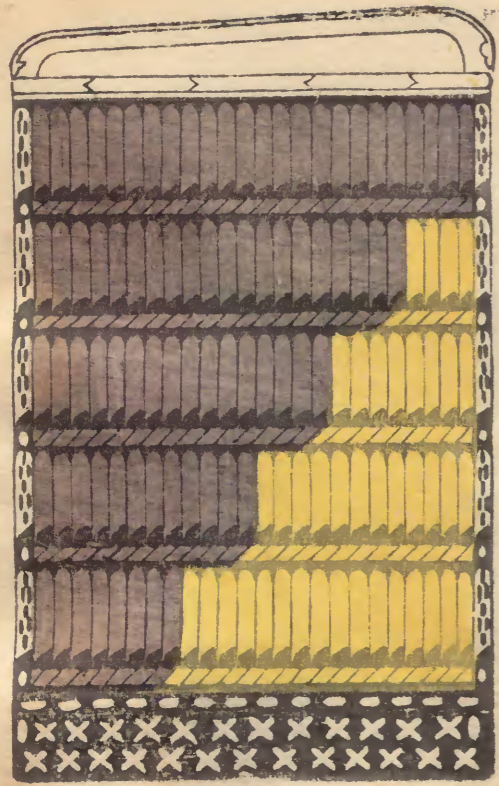
同上 備前児島八幡社藏 佐々木盛綱鐘是也 系威云々



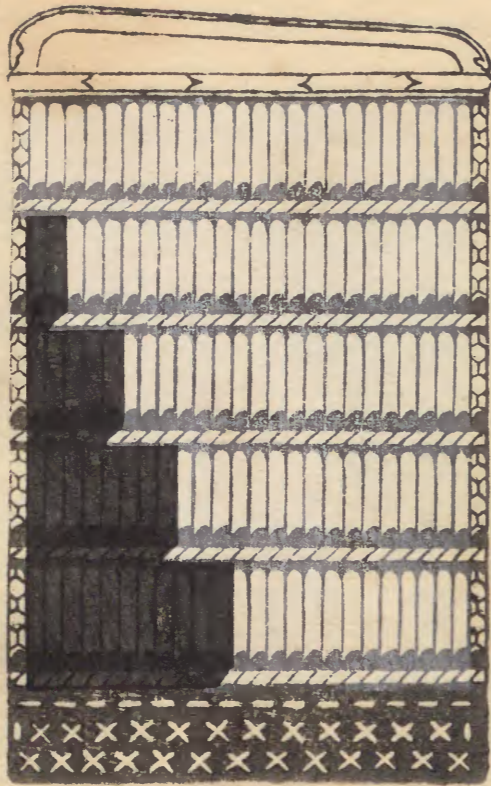
同上 蒲木小中一通紫云々



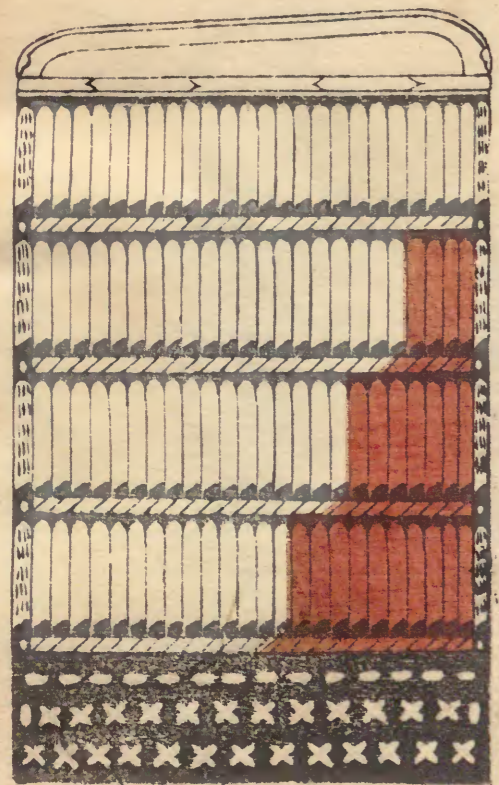




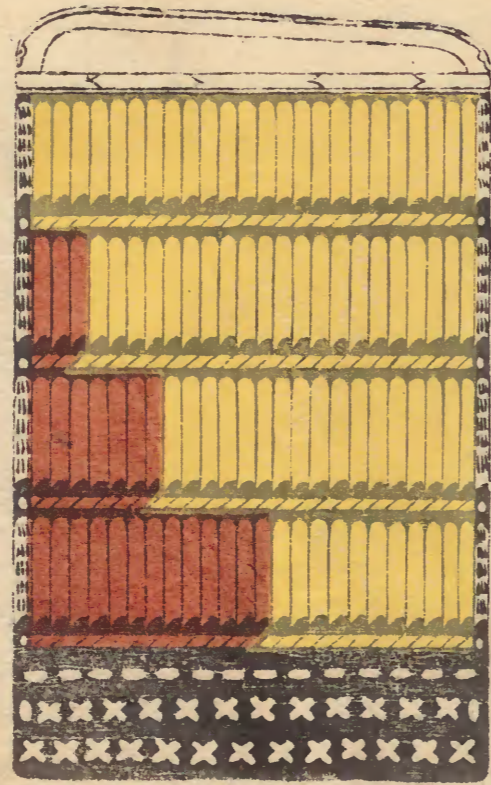
同上  
わろき糸糸  
ははちやうたぬ



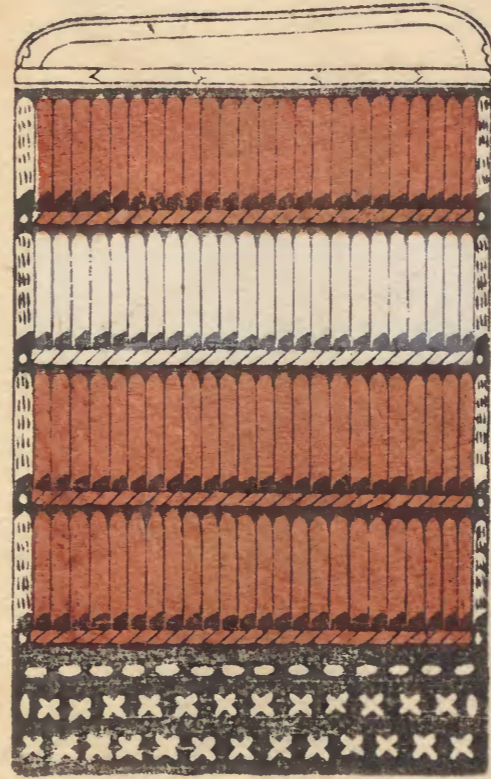
妻取綴  
白  
つ  
ち



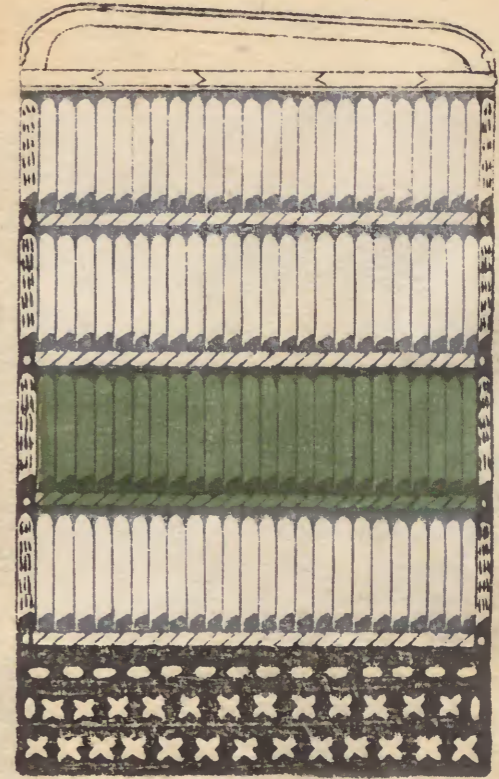
同上  
わろき糸糸  
ははちやうたぬ



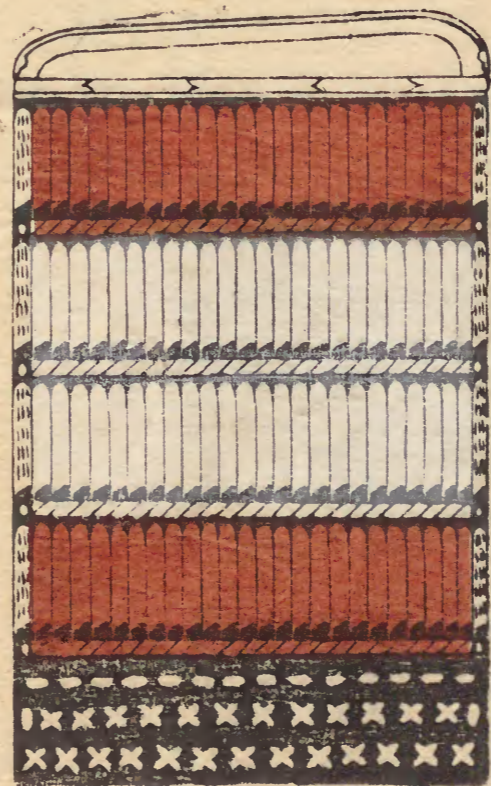
同上  
黄  
つ  
ち



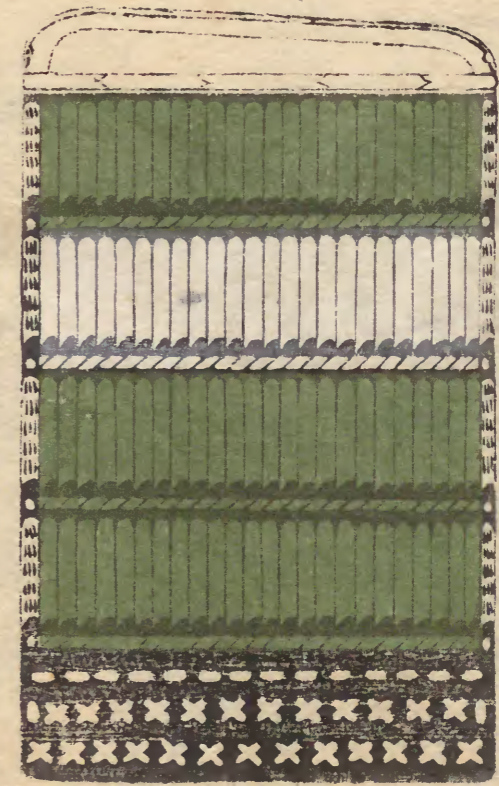
同上  
一谷  
後三年



同上  
一谷

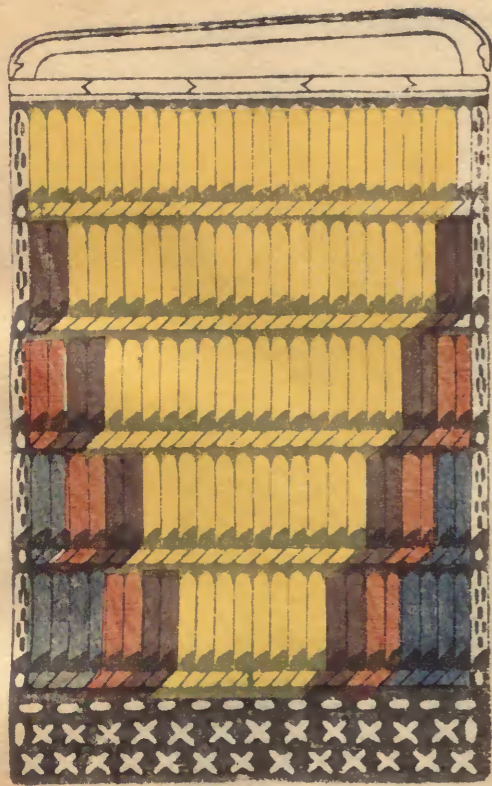


同上  
後三年



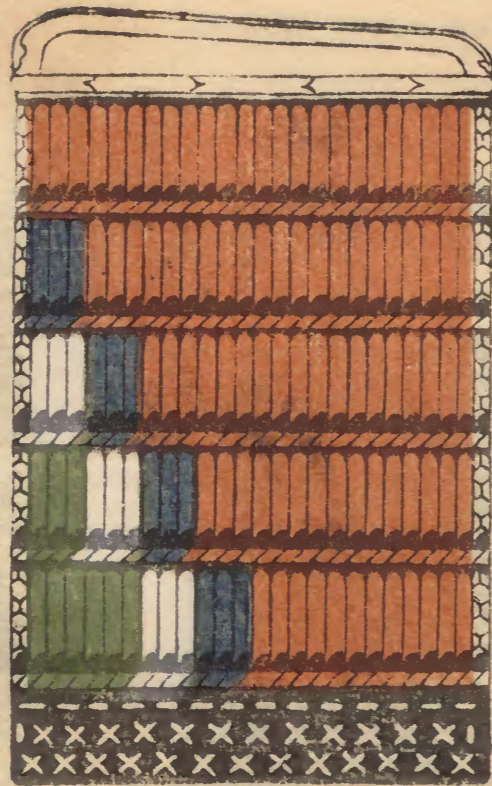
同上  
白





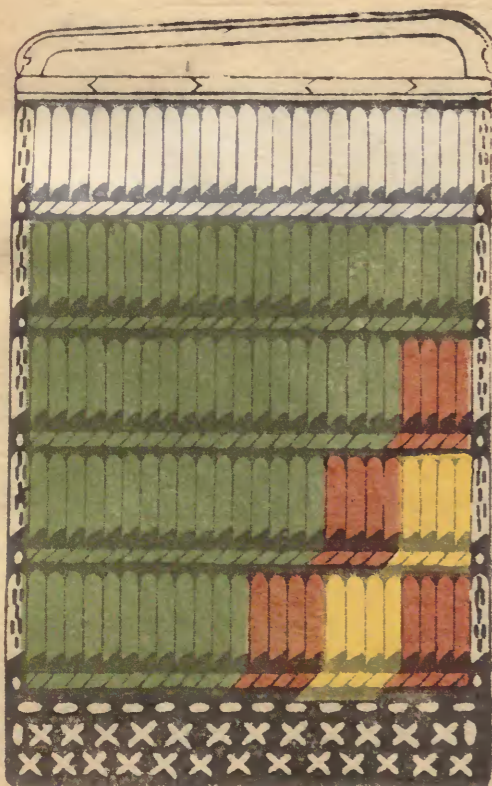
同上

雙端形を以ての

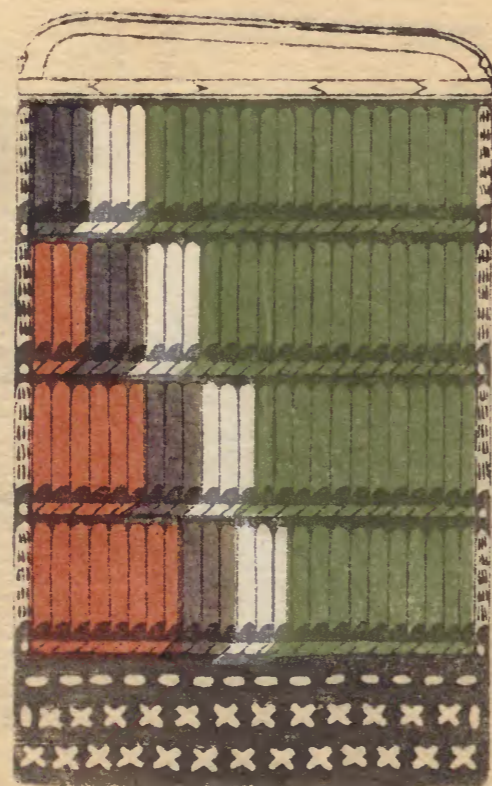


同上

一説

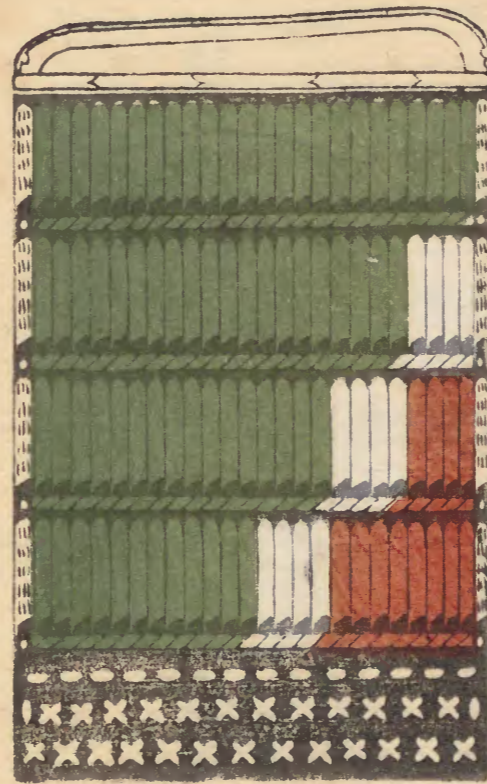


知花妻取威



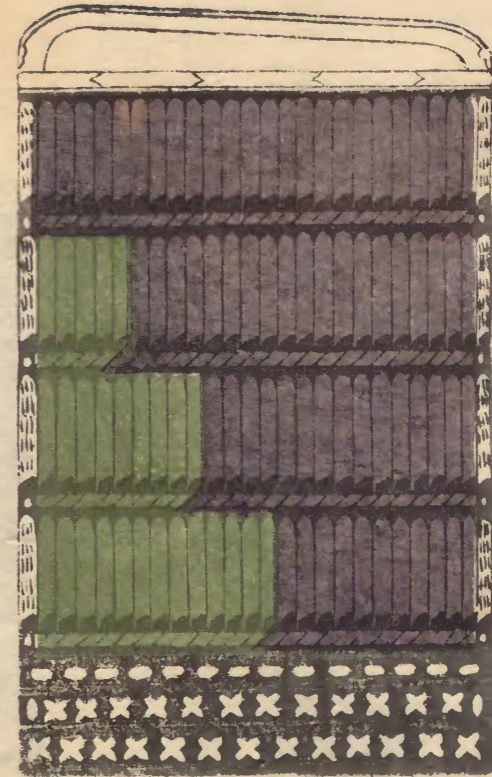
同上

同



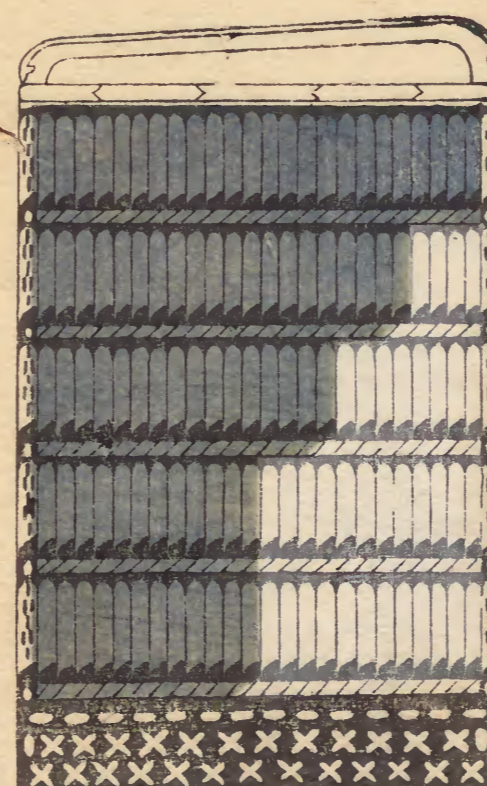
同上

同



同上

後三年



同上

保元平治

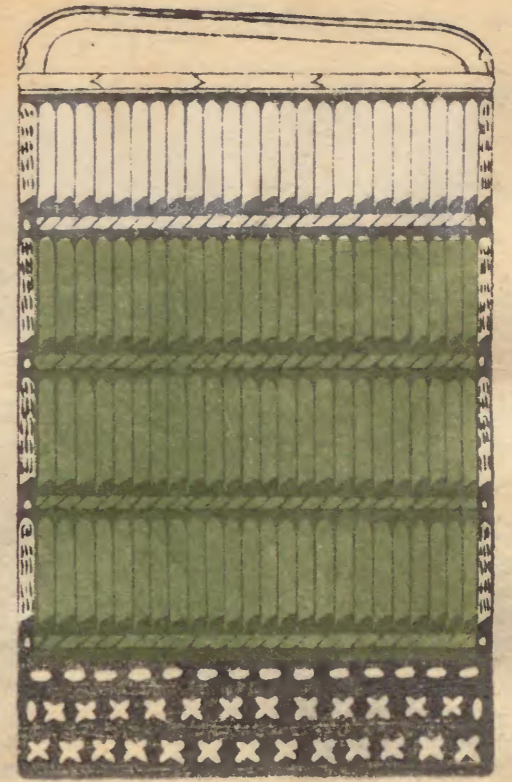


同上

同

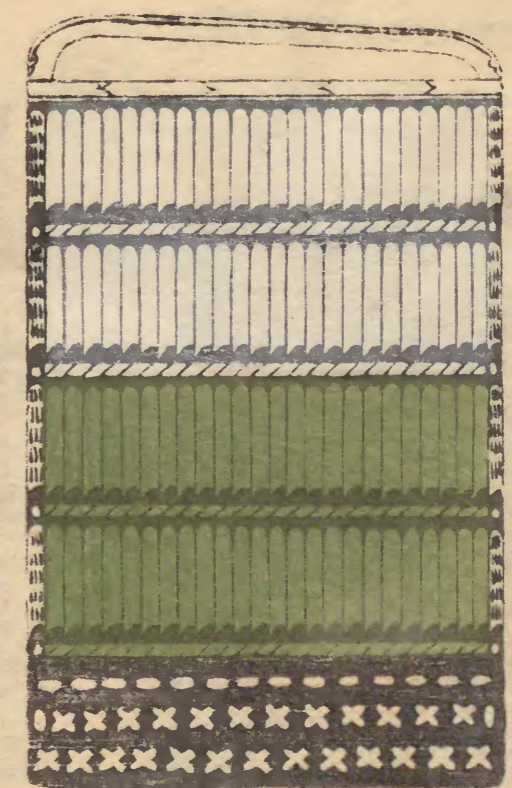


夕花織 春日 十畧 一谷

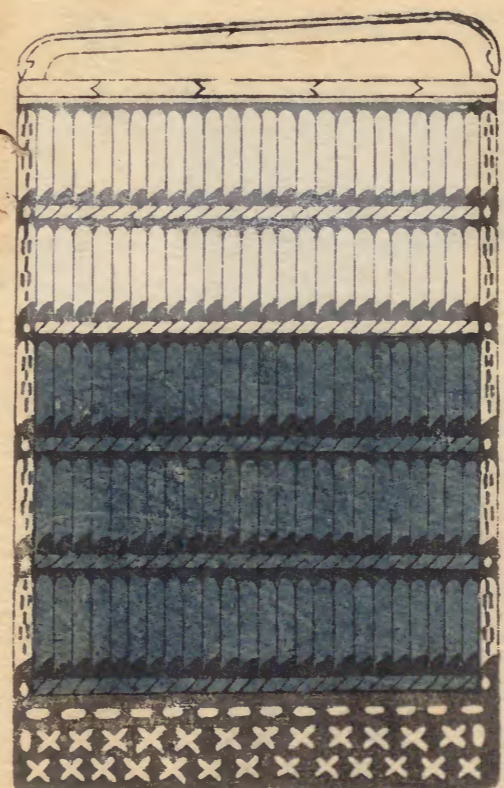
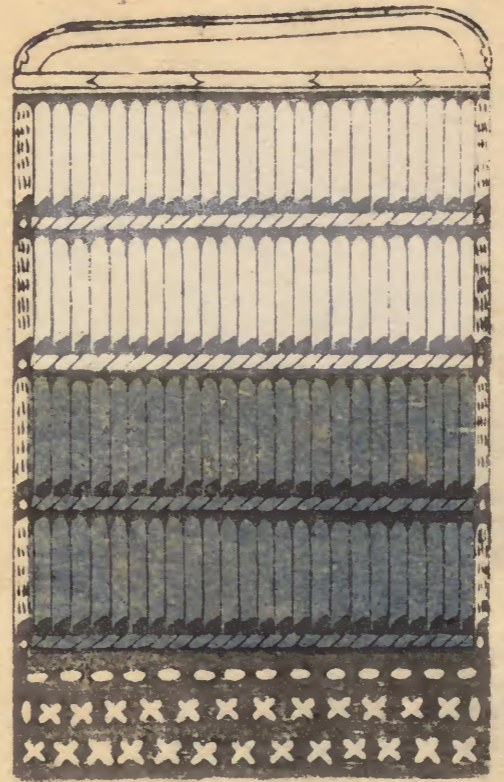


同上 十畧

同上 一谷



同上 清みき

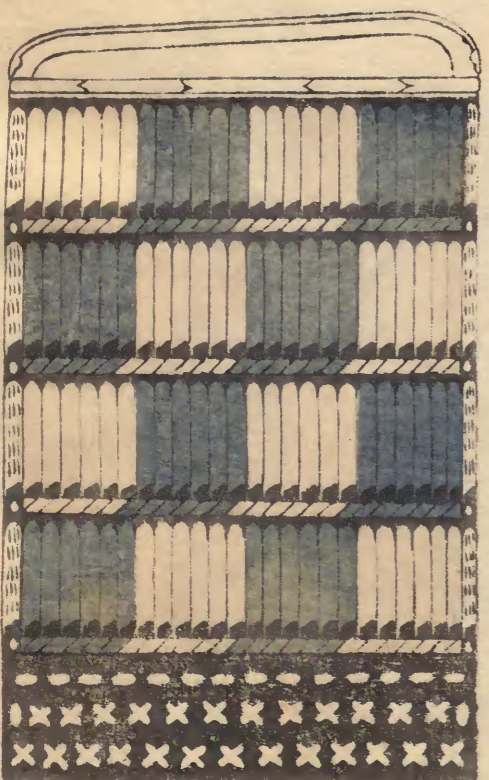
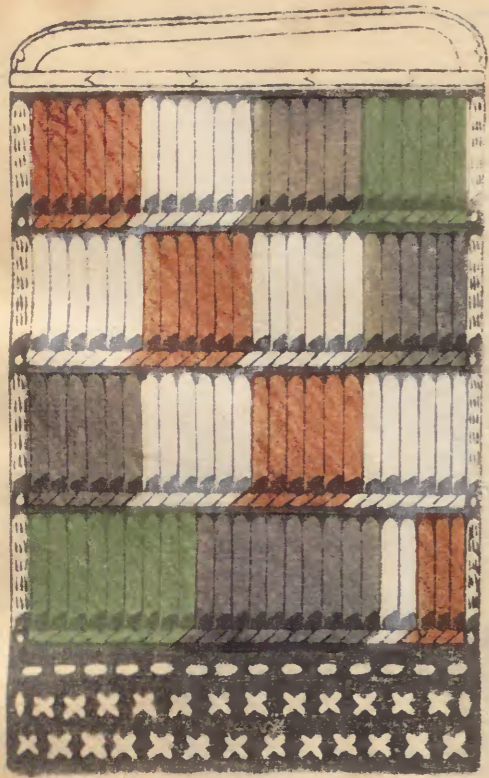


極鳥威 又 綺挑威 或 敷目

かんやまのこはあんなのきをそりていろやうりおとよのいろやうり  
倚基也 方丈基の如きとて 基房乃目 似るを云なれが  
羽色よなるむへうのいろやうりか説あり  
敷目とはあきりめまの異言とておやしものいろ目をわあ石  
とく志知りおとよなりをいふ古書又見えしはあゆみ  
なまふか又か 色の相色お似たるも見申れおれおれを  
ありきあゆみ出ぬされは先ん説もあゆみなる事  
説くあゆみあり

極鳥威 後三年

同上 同

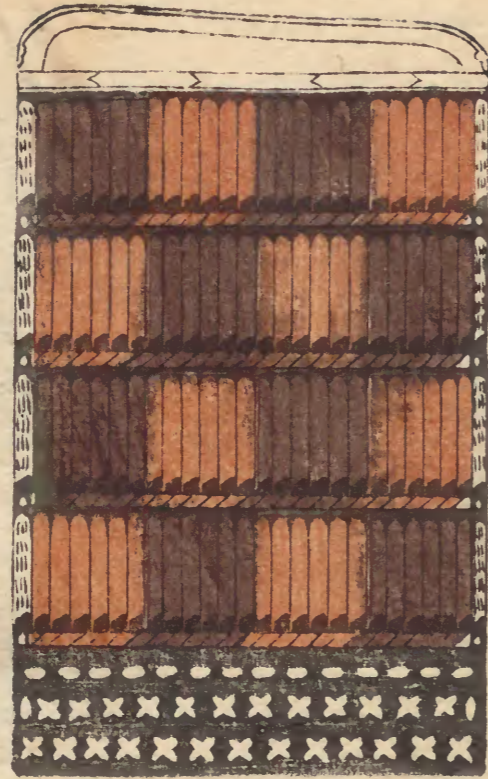




人

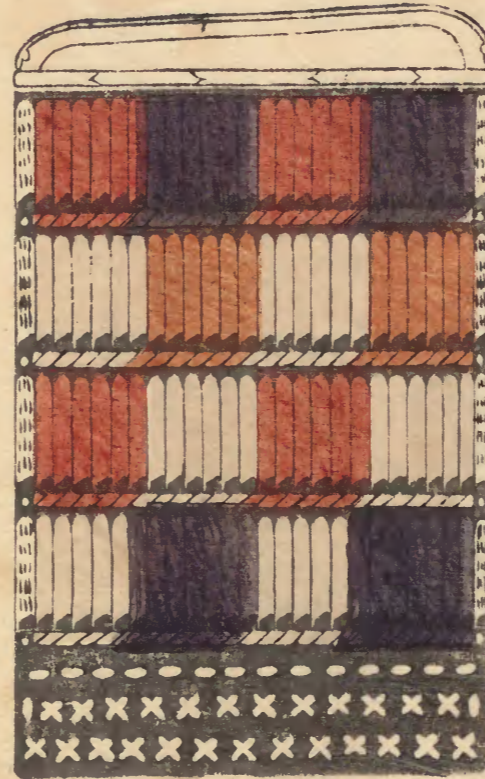


同上  
日

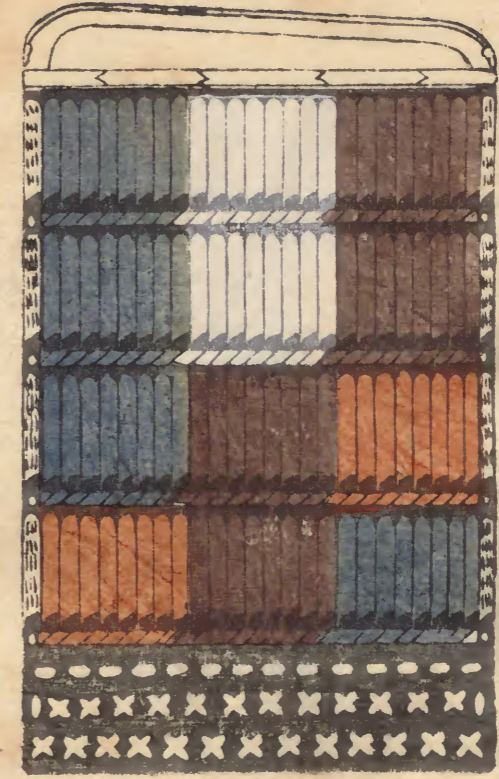


同上  
日

人



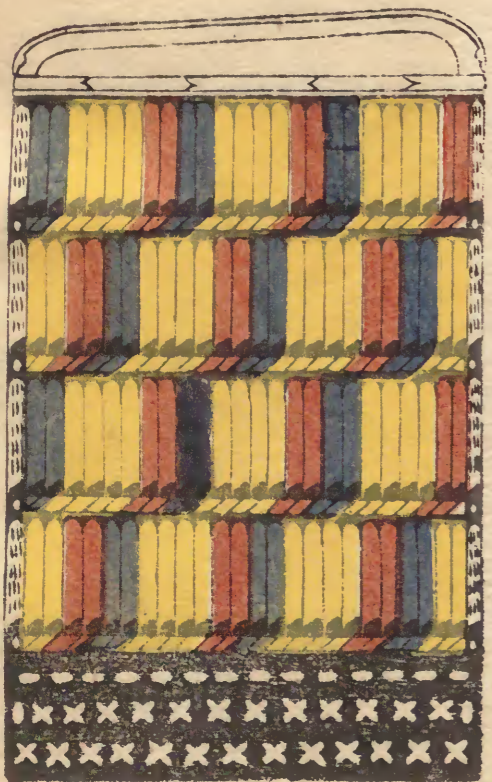
同上  
日



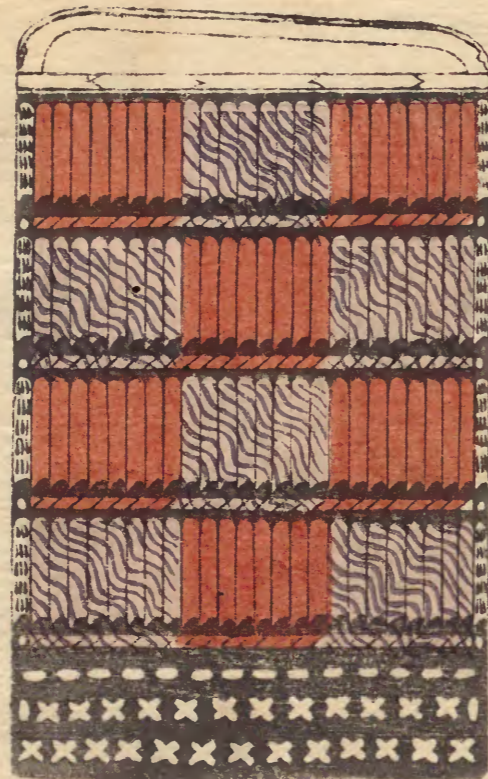
同上  
日

同上

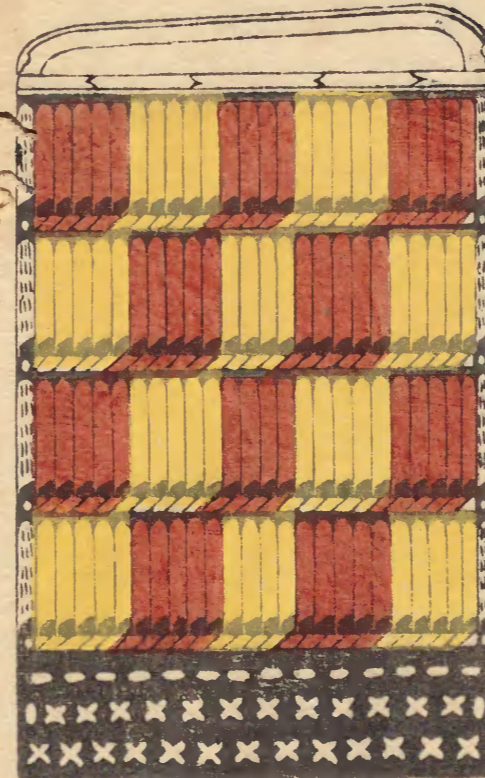
蒙古



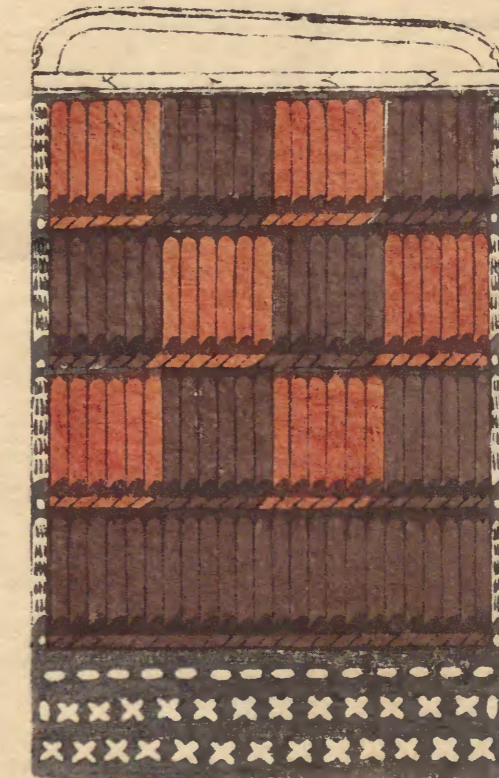
同上  
日



同上  
日



同上  
日



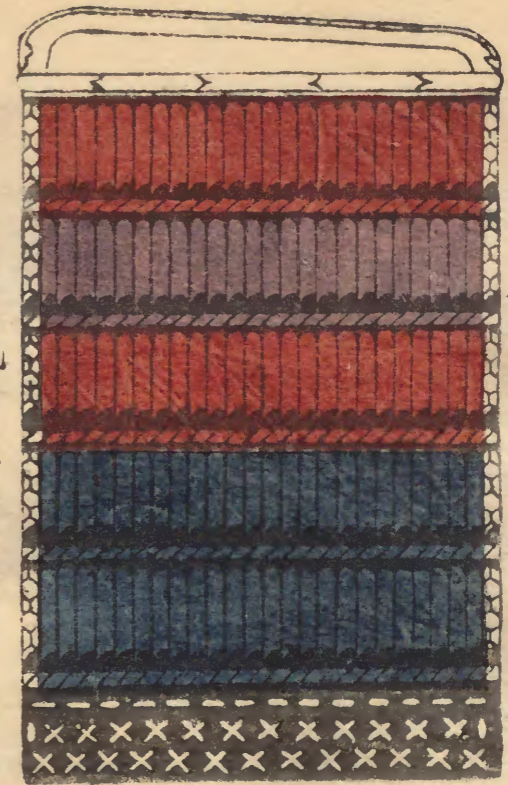






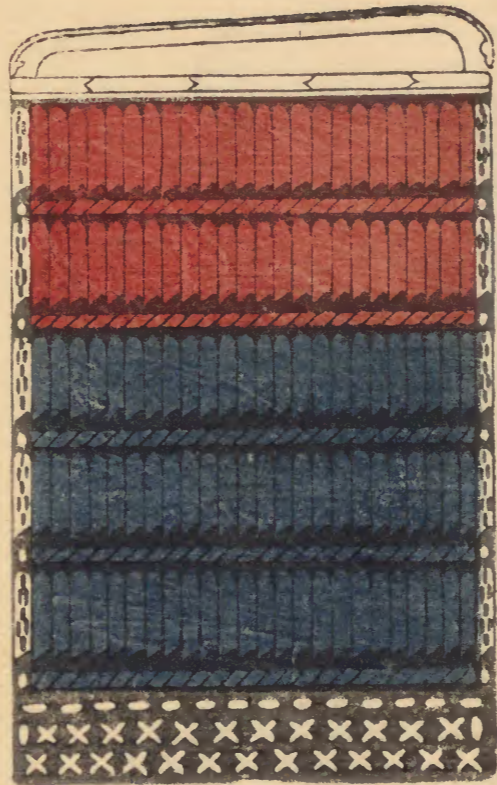
同上

和州吉野山吉水院藏  
義經朝日腰卷  
アイ革才トニ緋紫ハ多ナリ



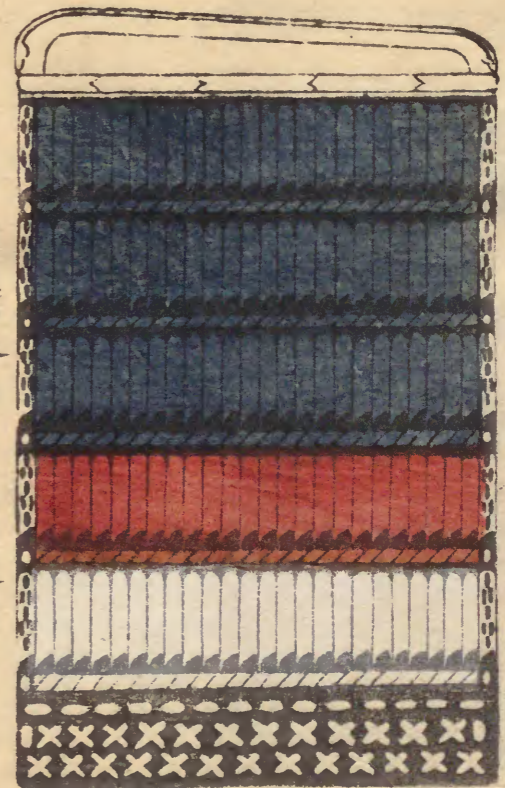
同上

河州心觀寺藏正成朝臣  
腰卷藍革成ニ澤緋系



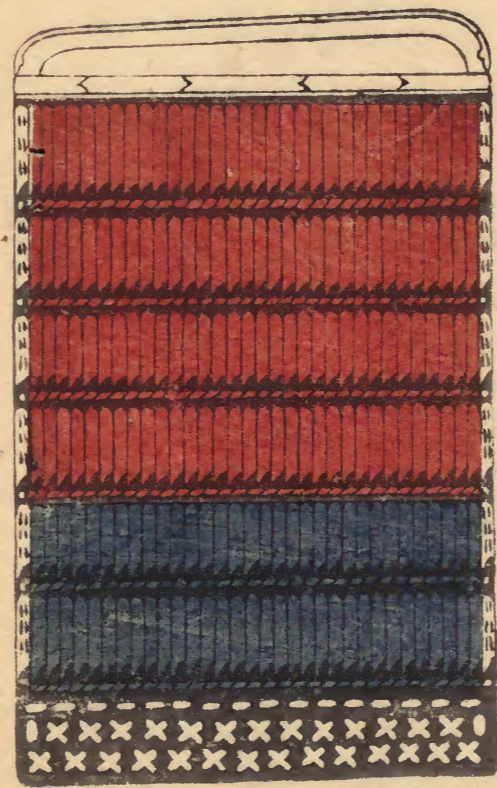
同上

草摺



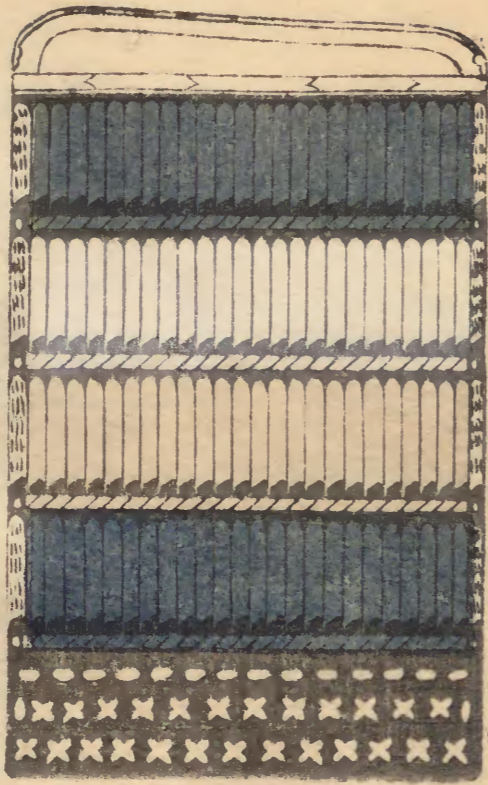
同上

藝州嚴島社藏大内  
義隆之鎧緋系アイ革



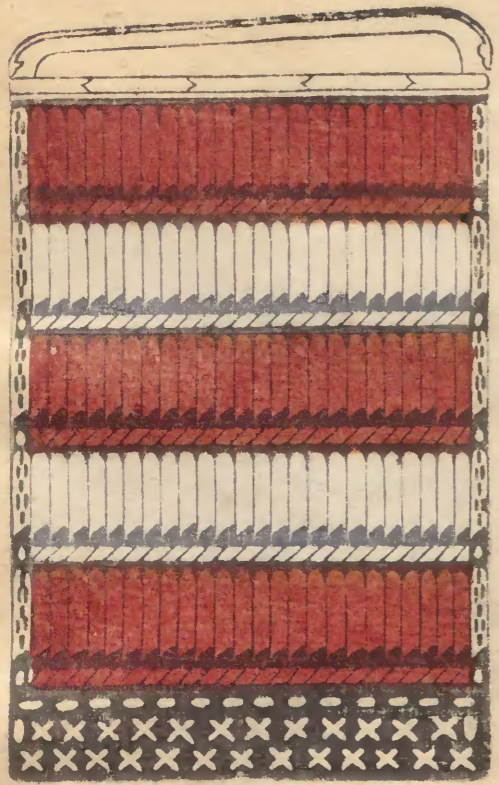
同上

尾州馬場明眼院藏  
景清甲冑藍革成  
白浅木ハ糸ナリ



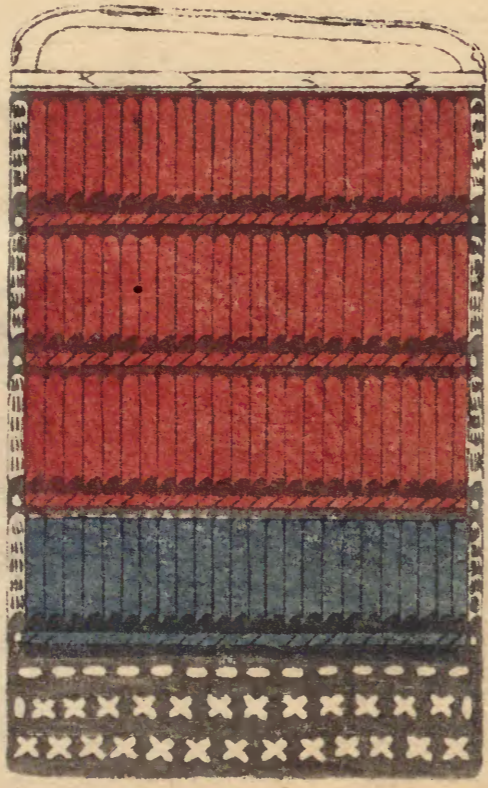
同上

京名彦藏  
楠正成朝臣胴丸系成



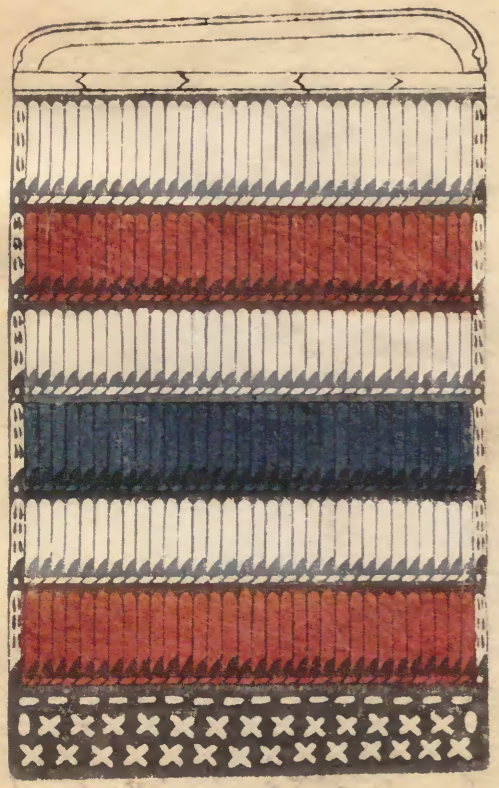
同上

与方三多社藏河野通信袖  
緋成四之板花田系

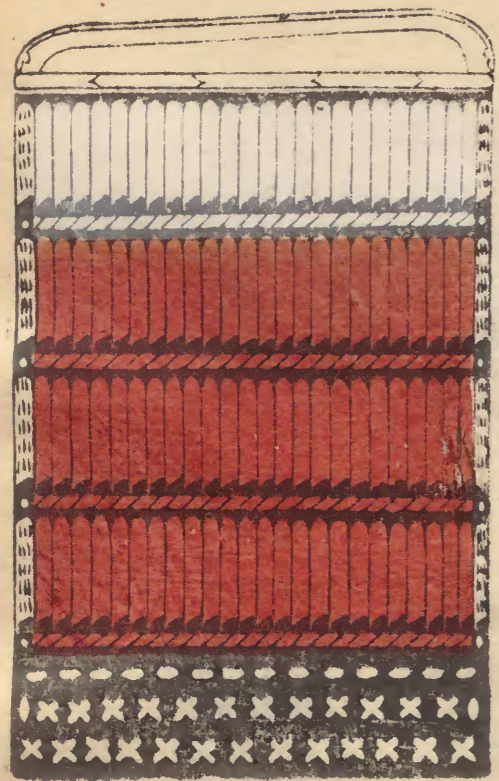


同上

横瀬家藏新田義宗朝日袖  
白糸緋系藍革

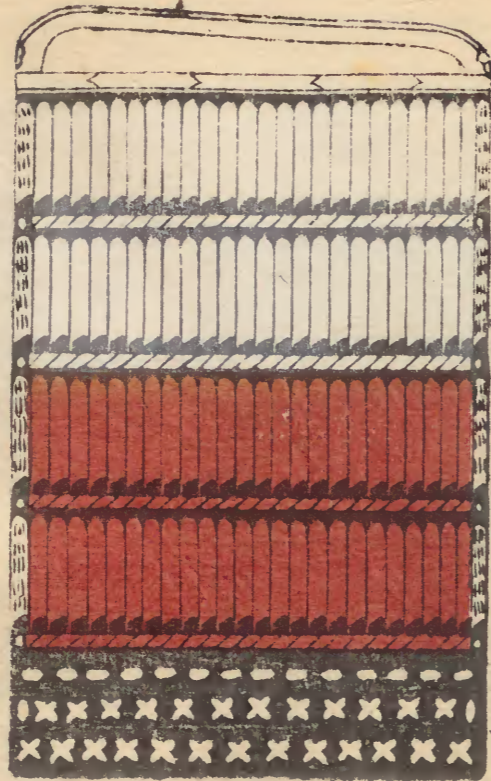






同上

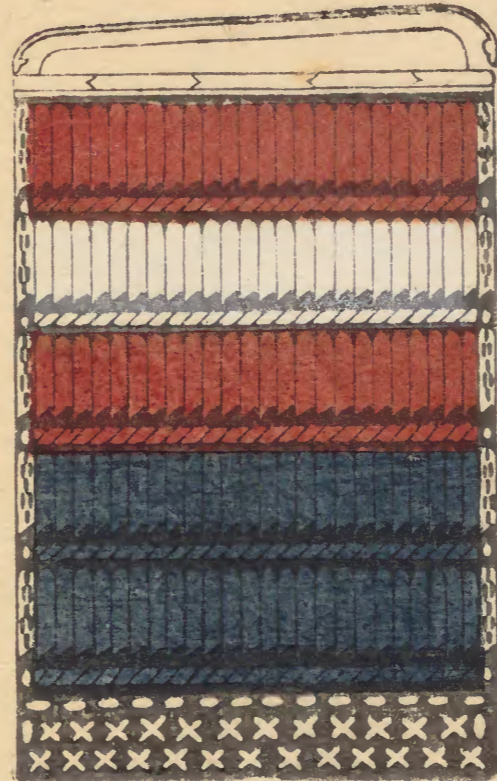
保元平治



同上

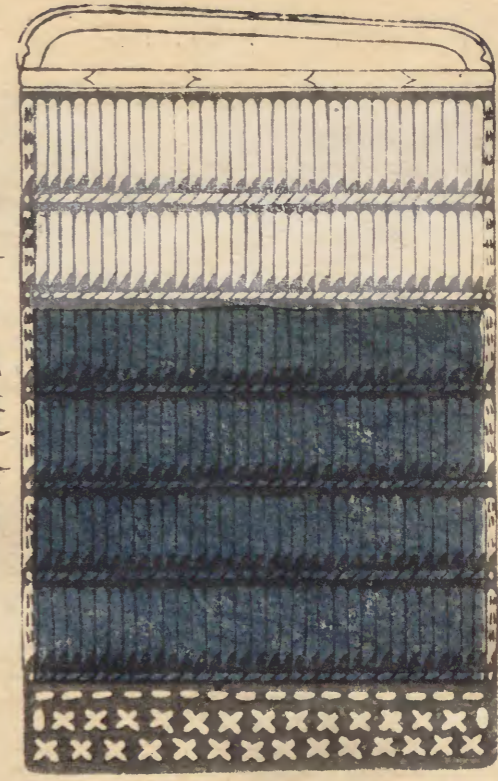
十叟  
一谷

清水



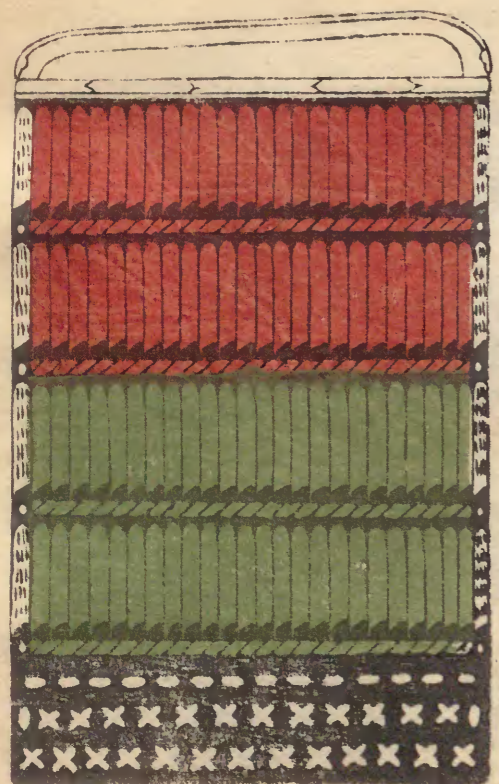
同上

函人某藏腹卷圖



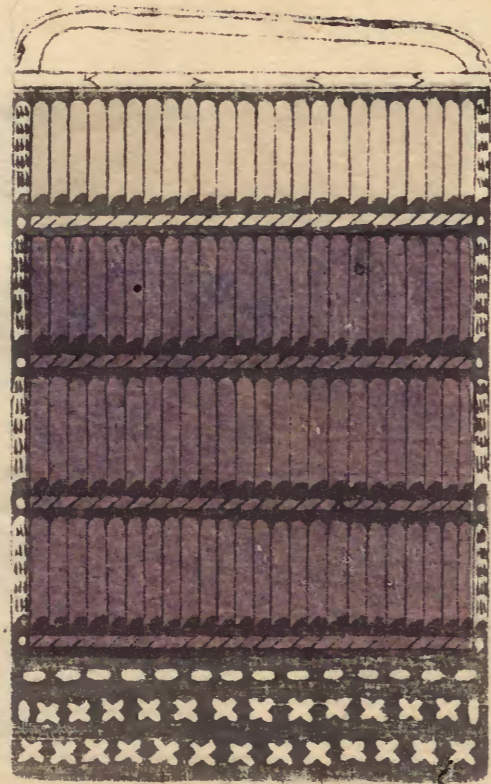
同上

▲京師祇園會水偶人  
著用之甲冑  
白糸 上藍草



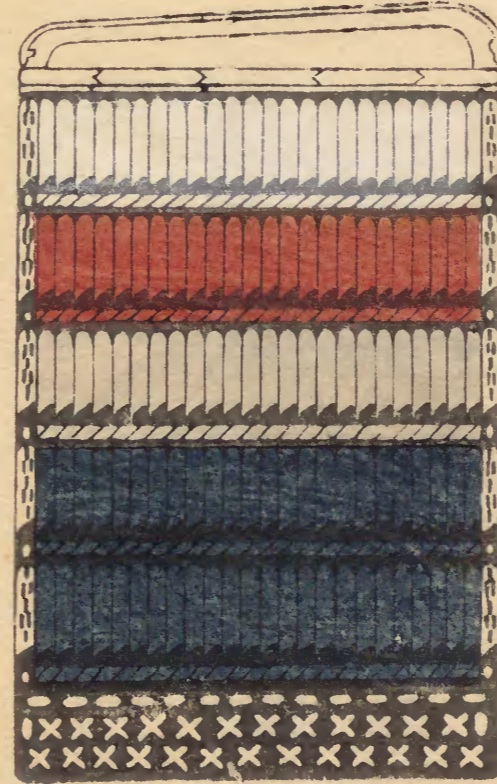
同上

同



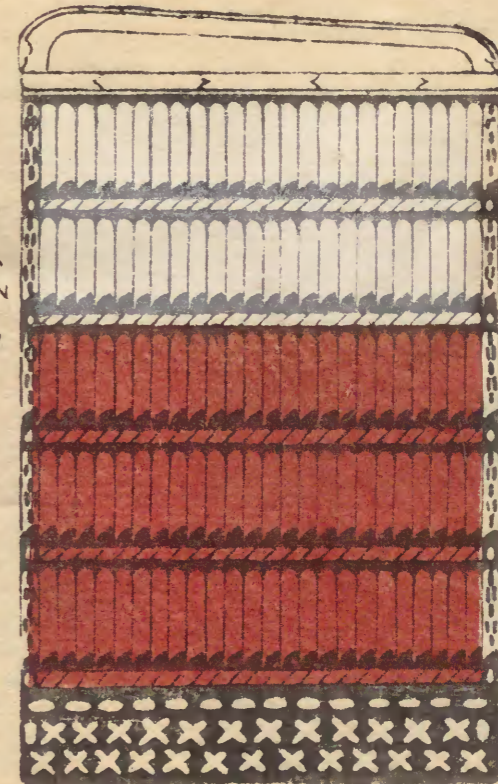
同上

日光



同上

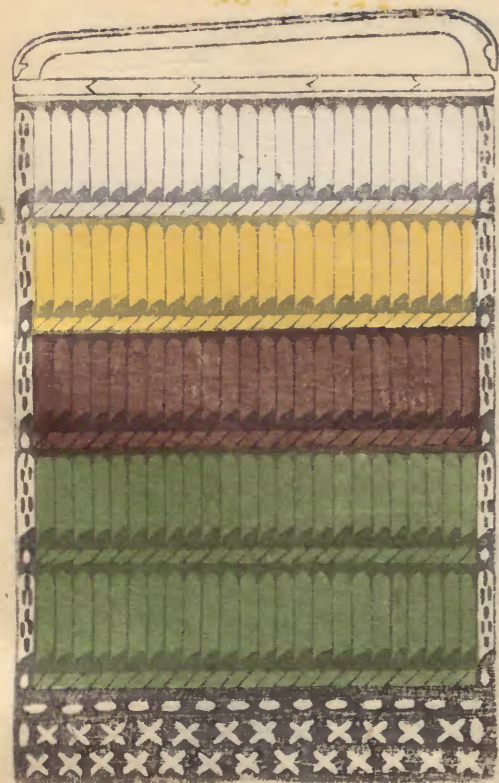
日藏袖



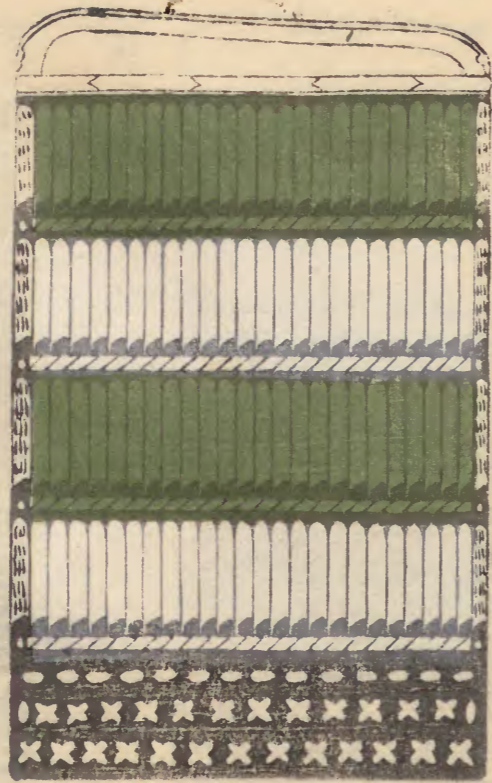
同上

▲奥州石川郡石川村  
八幡社藏腹卷  
白糸 赤草





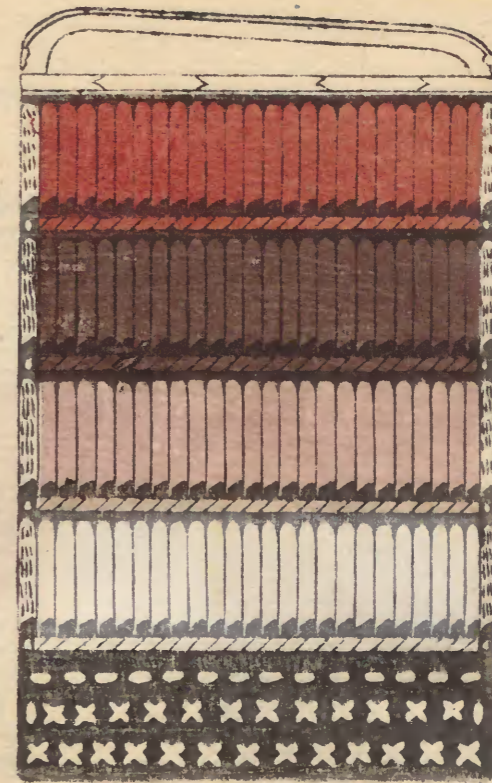
同上  
大須戸



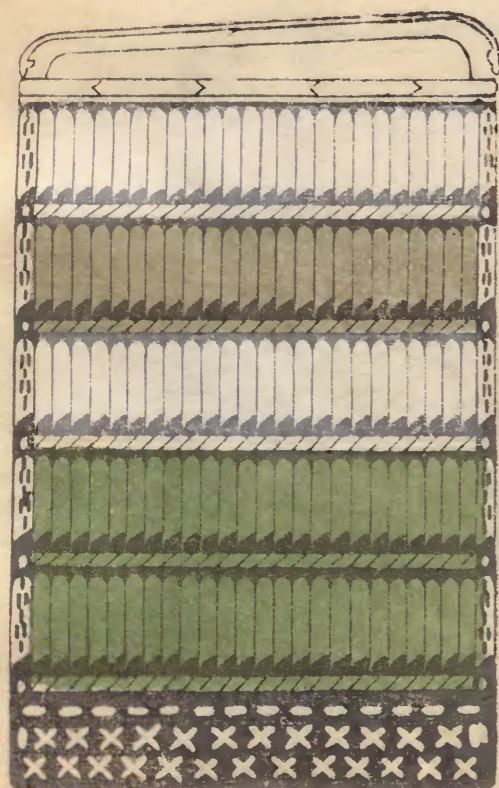
同上  
一谷



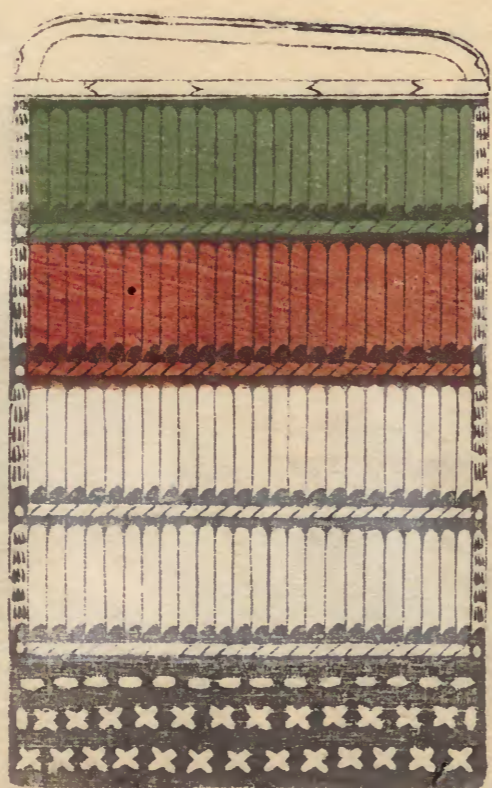
同上  
一谷



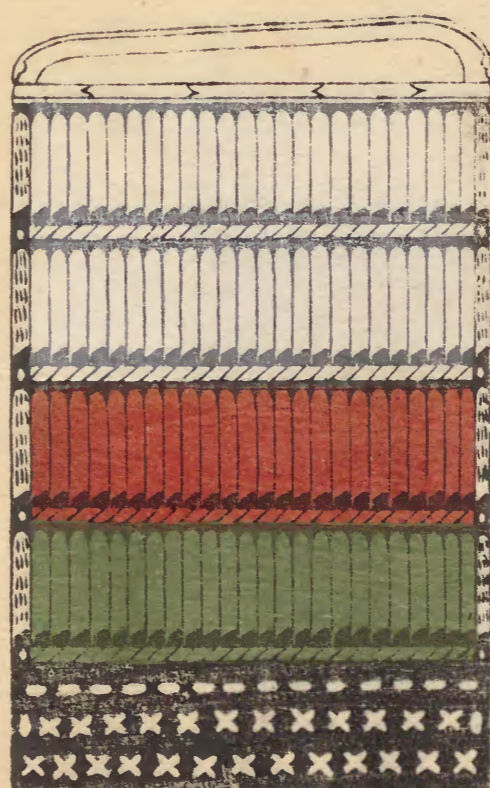
同上  
保元平治



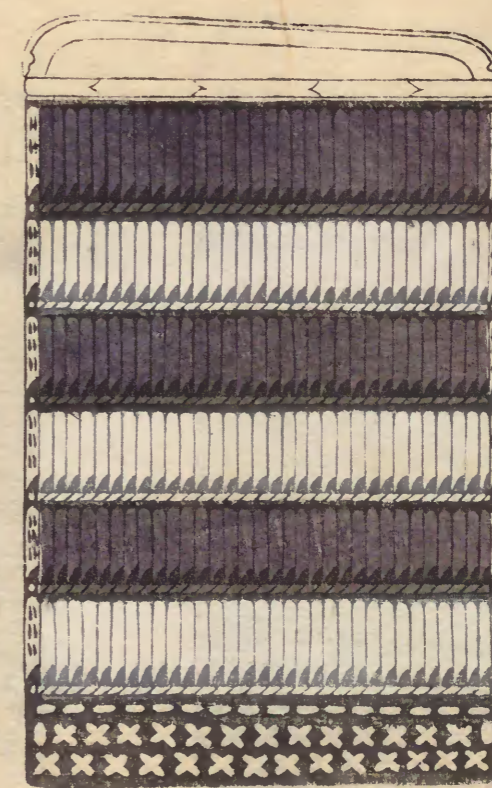
同上  
日



同上  
同

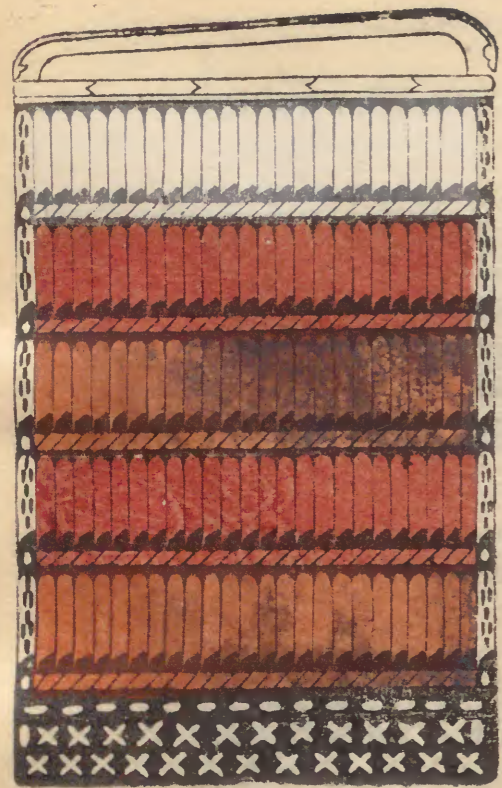


同上  
一谷  
後三年



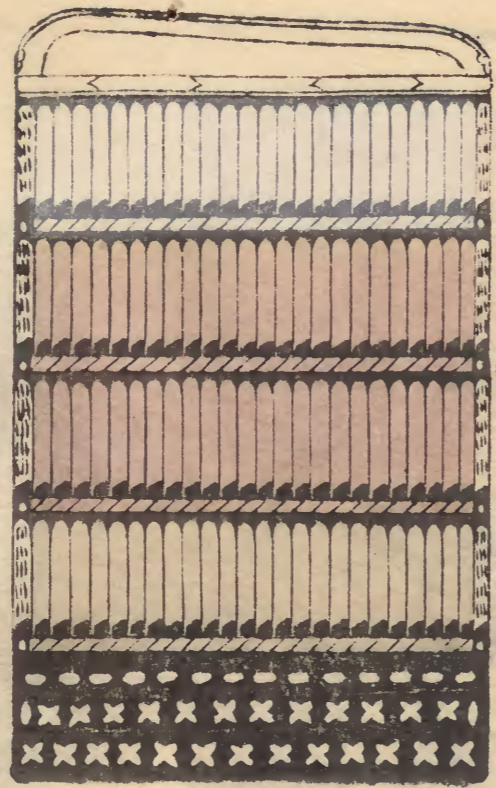
同上  
和州朝護子孫寺藏  
楠正成朝臣袖





同上

前九年



同上

同



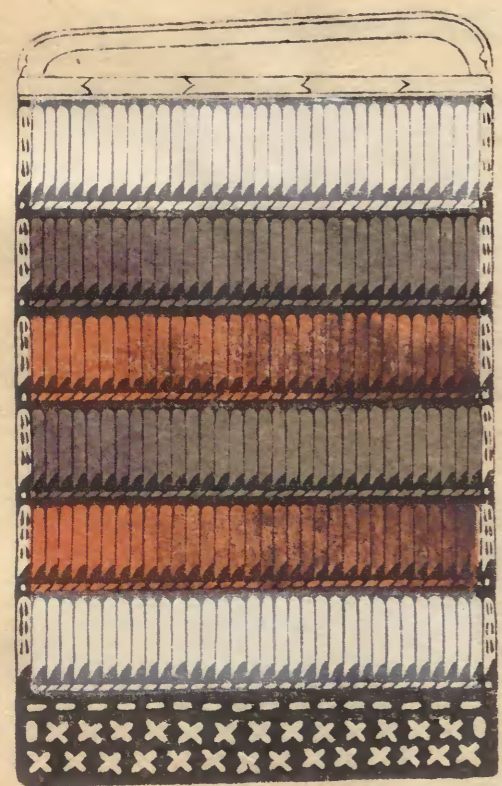
同上

同



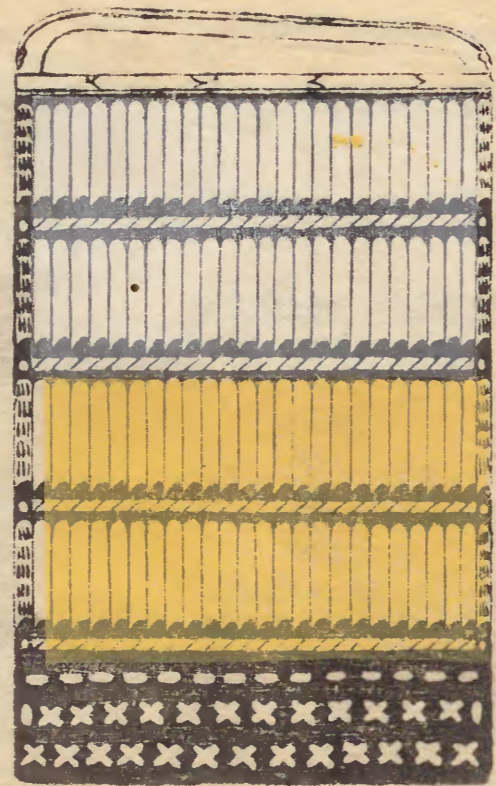
同上

大須戸



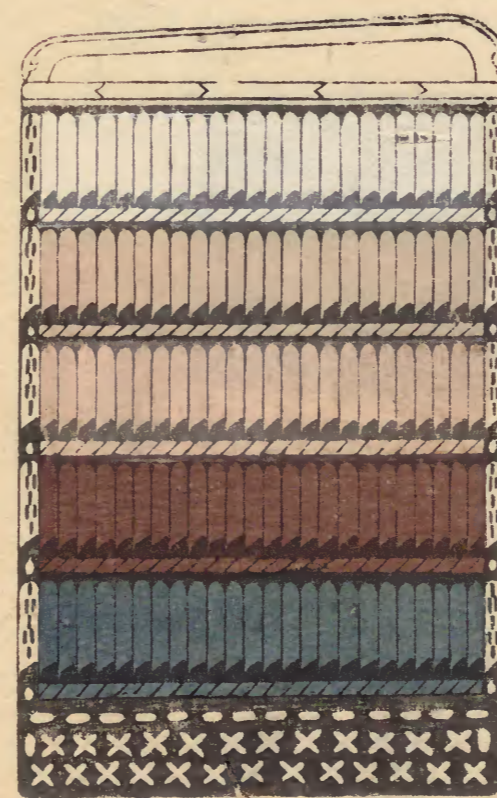
同上

同



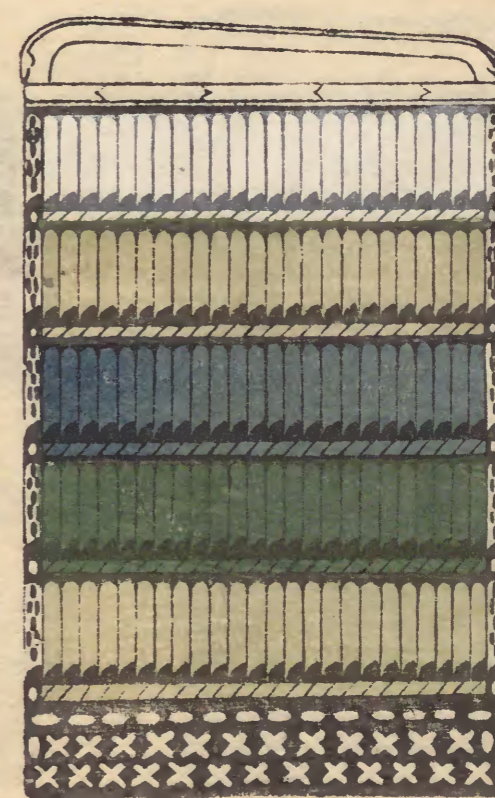
同上

同



同上

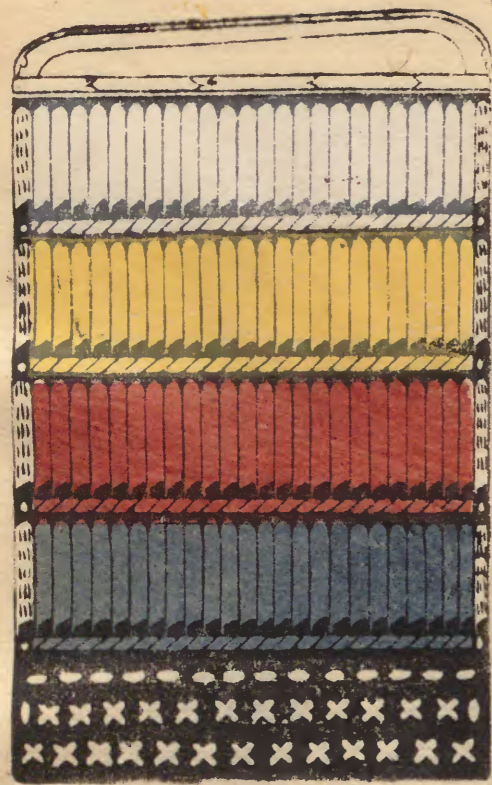
同



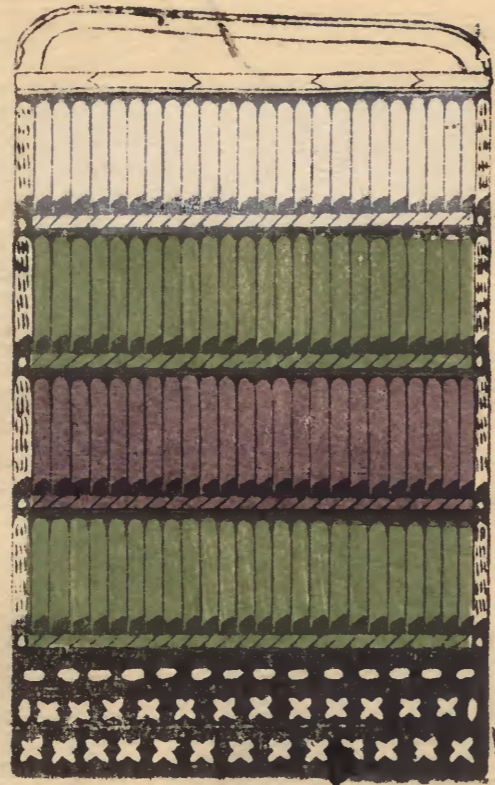
同上

象古





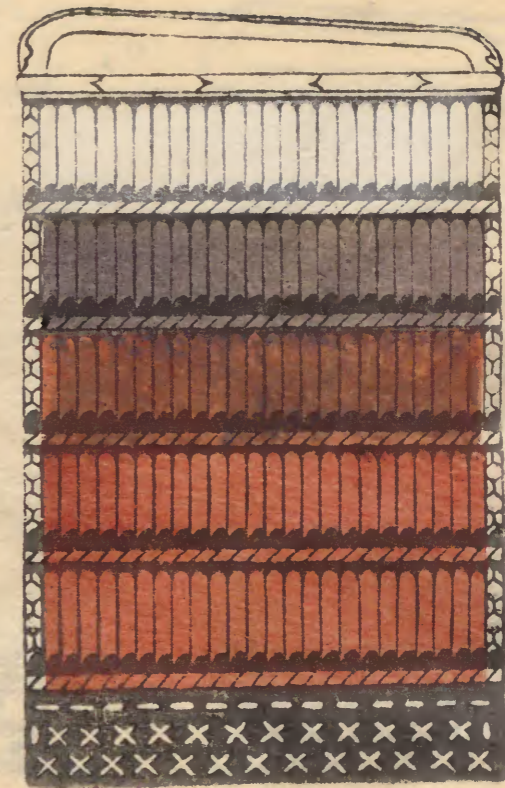
同上  
日



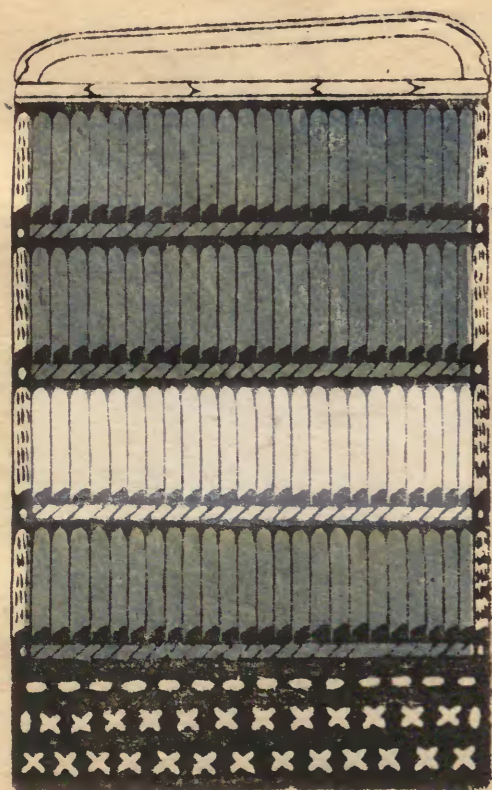
同上  
後三條



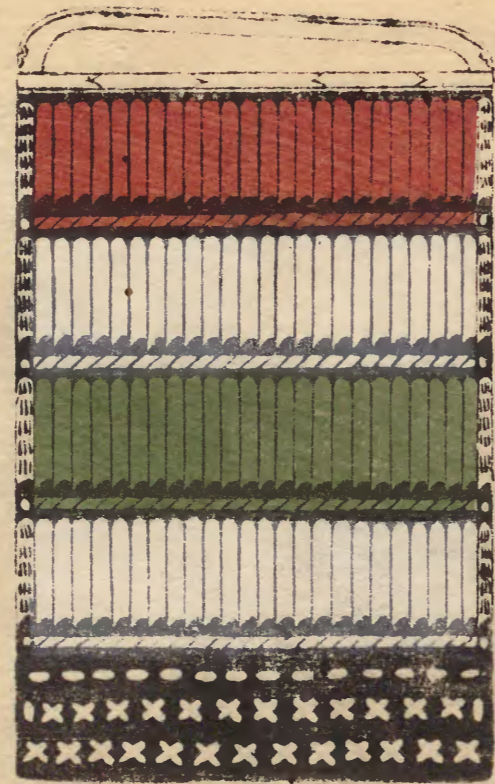
同上  
日



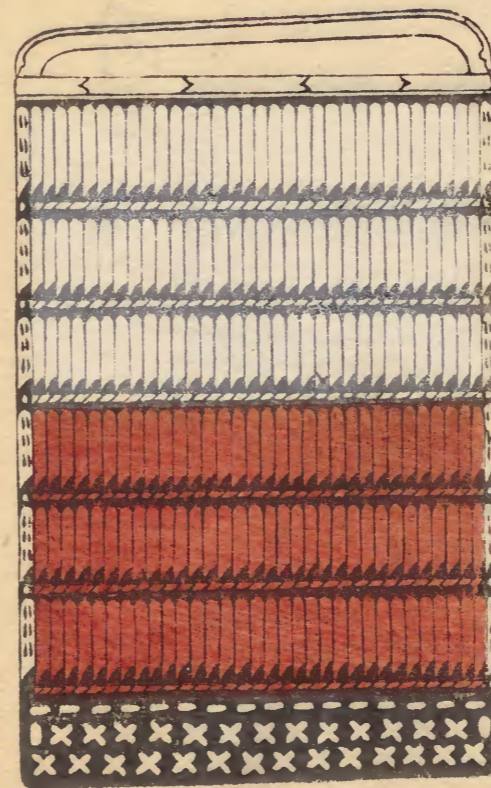
同上  
日



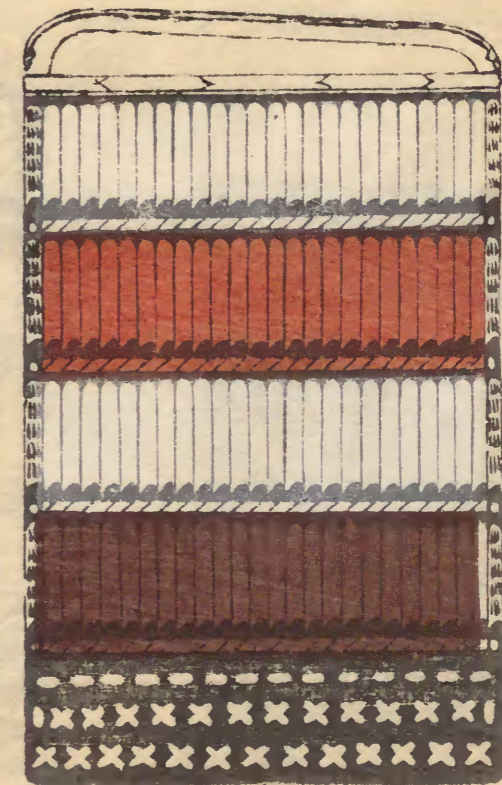
同上  
日



同上  
日

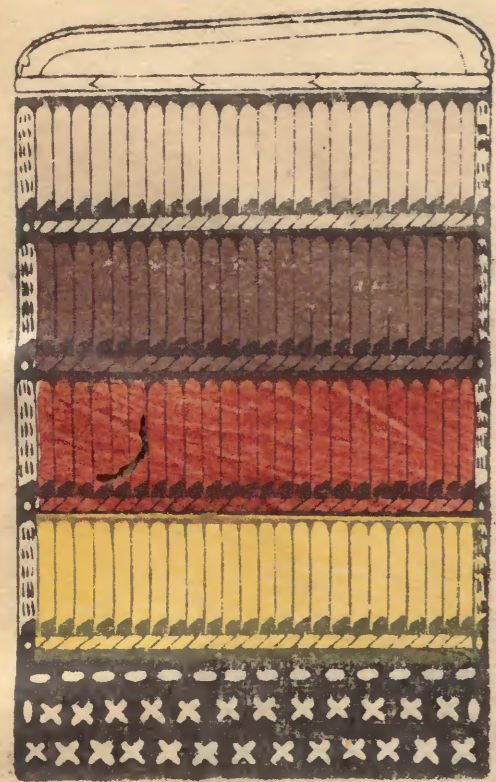


同上  
日



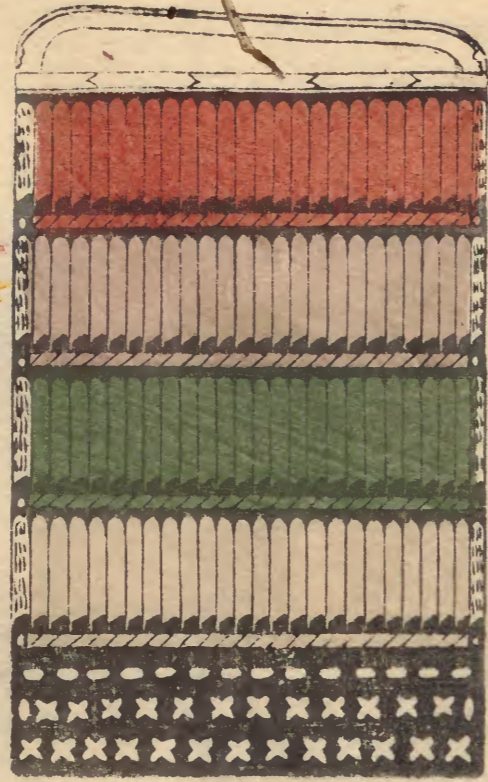
同上  
日





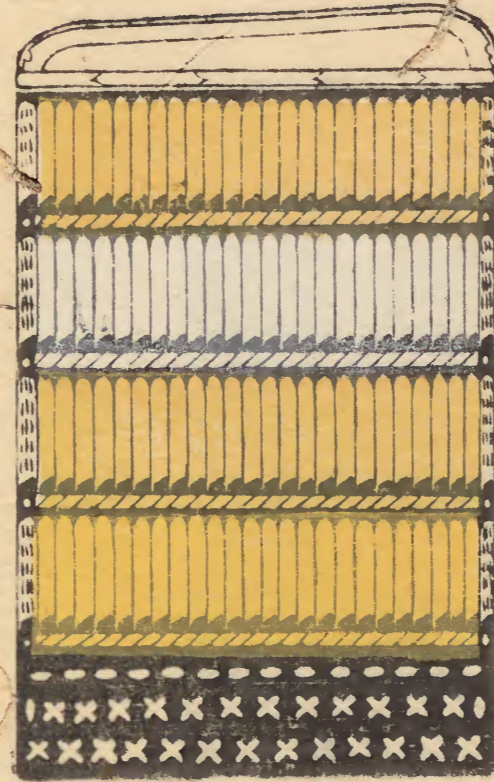
同上

日



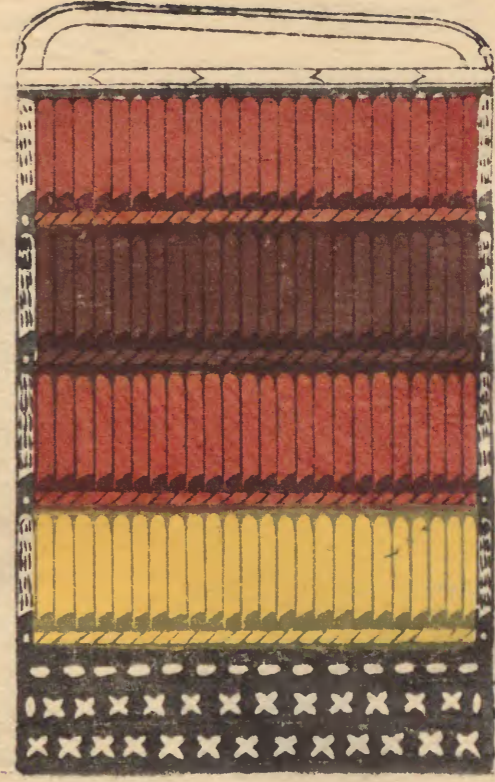
同上

同



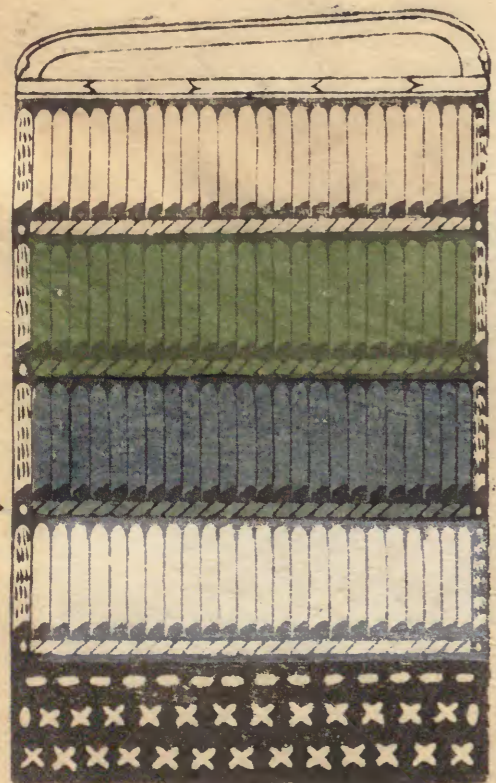
同上

日



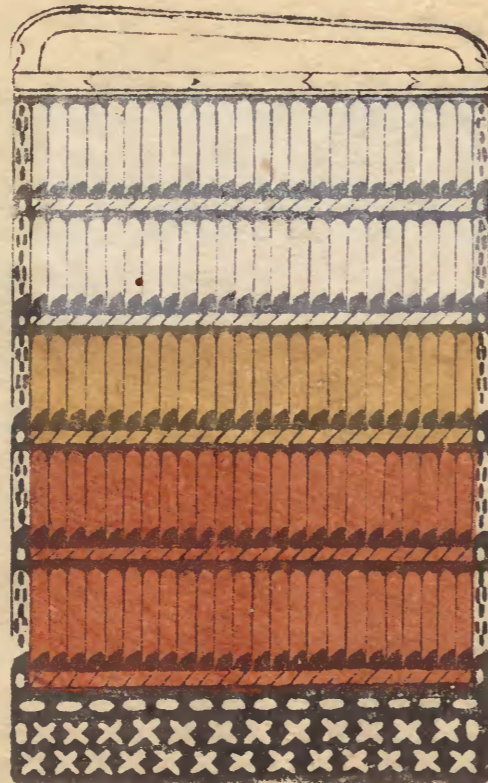
同上

日



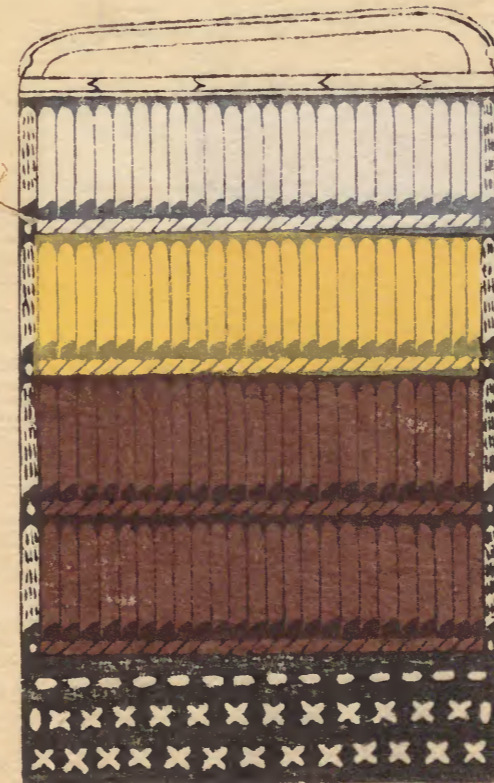
同上

日



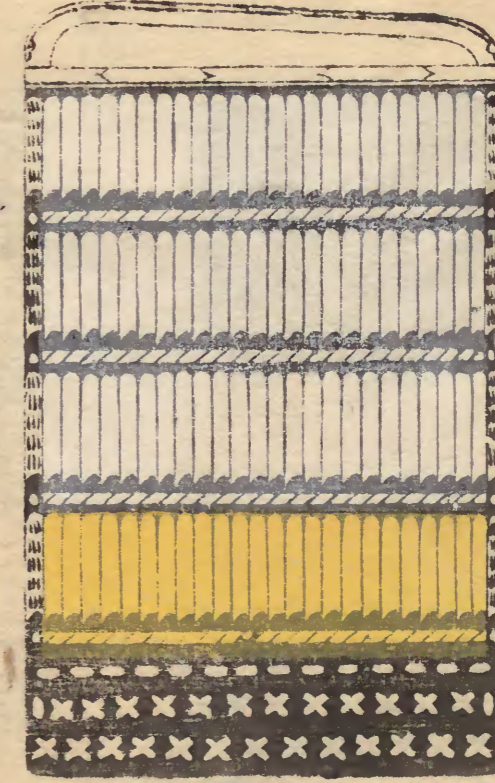
同上

同



同上

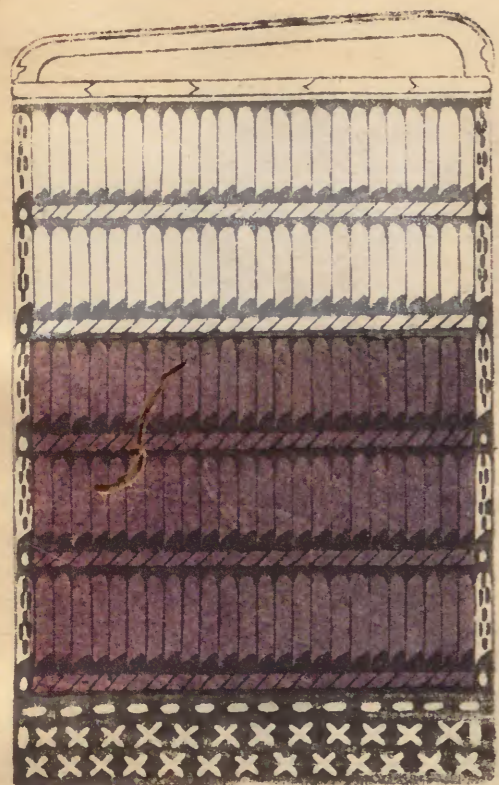
日



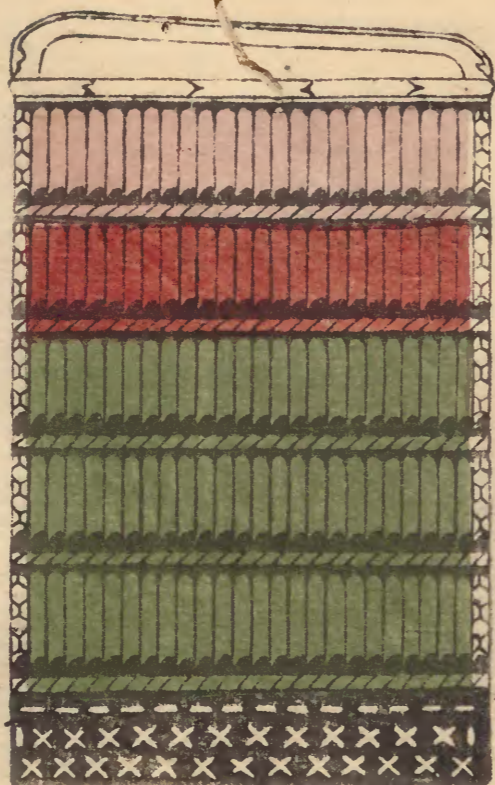
同上

日

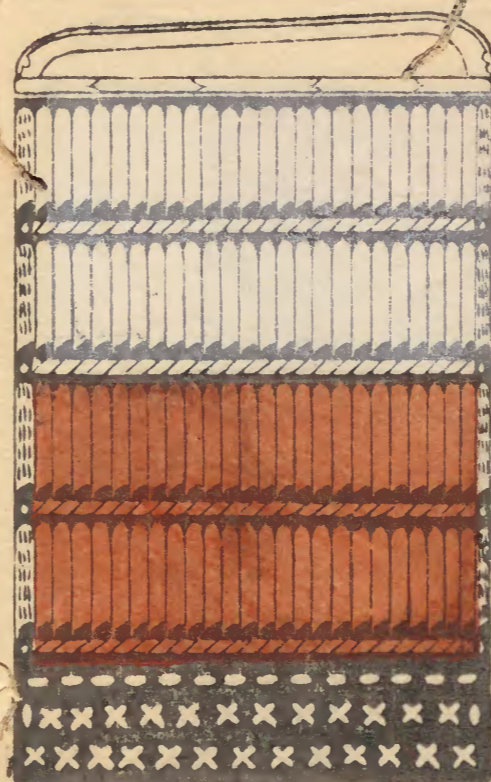




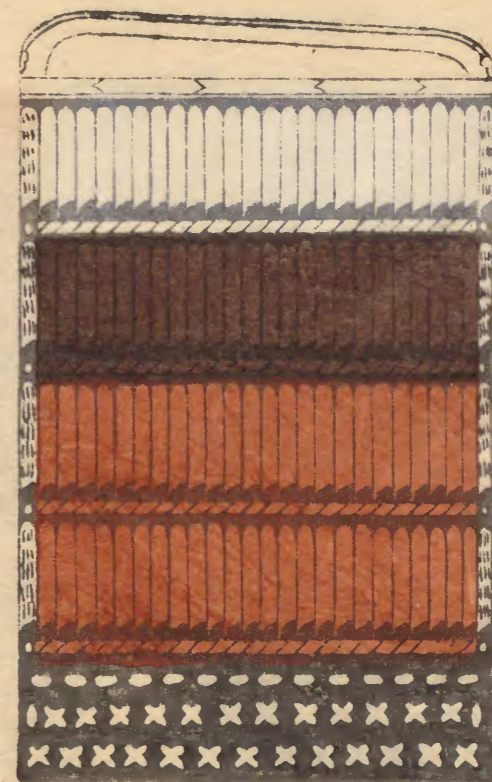
同上  
清子



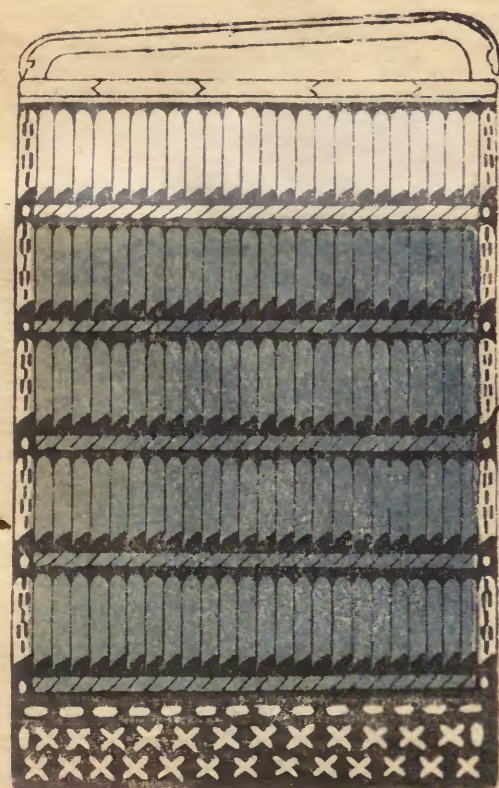
同上  
四



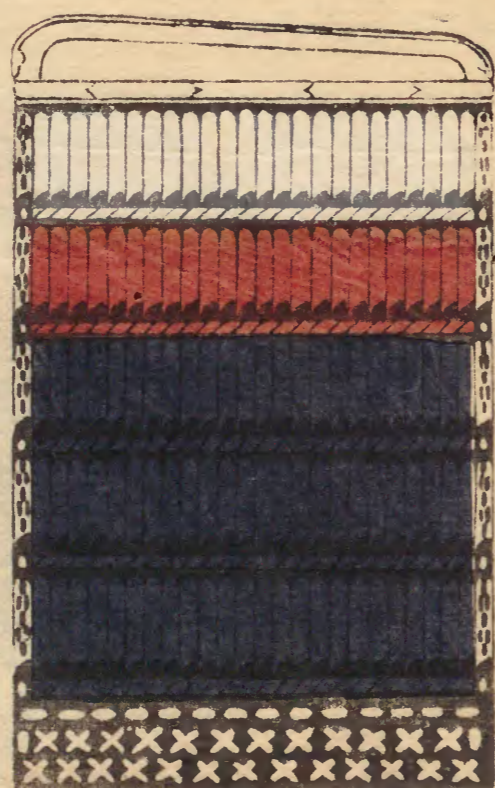
同上  
四



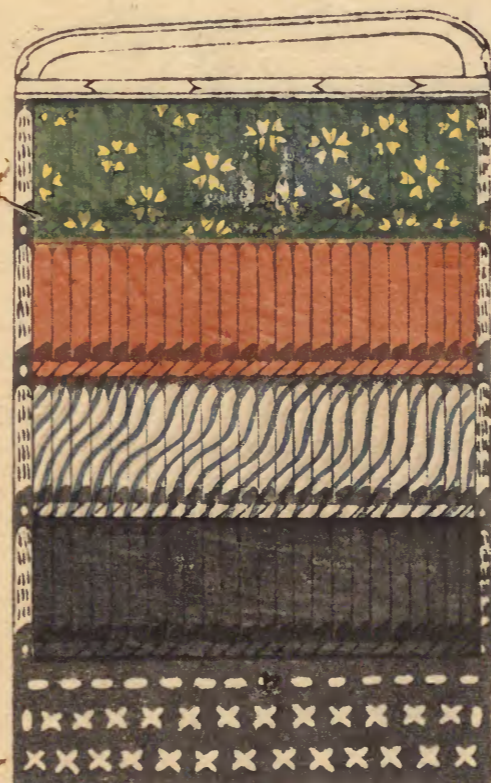
同上  
四



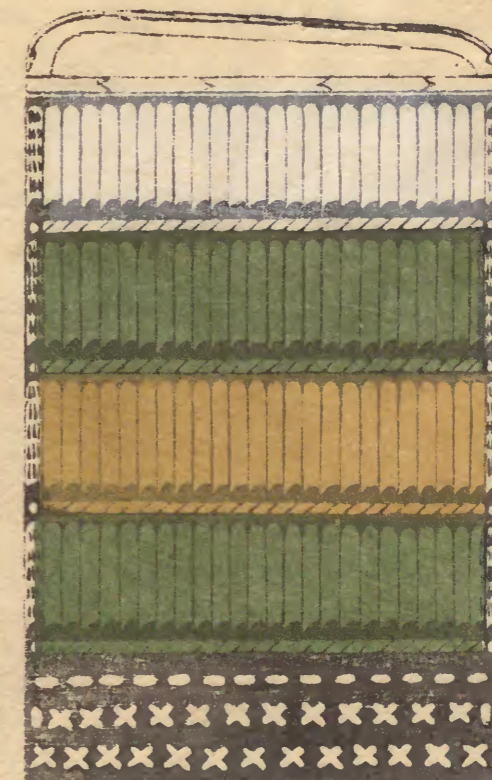
同上  
四



同上  
四



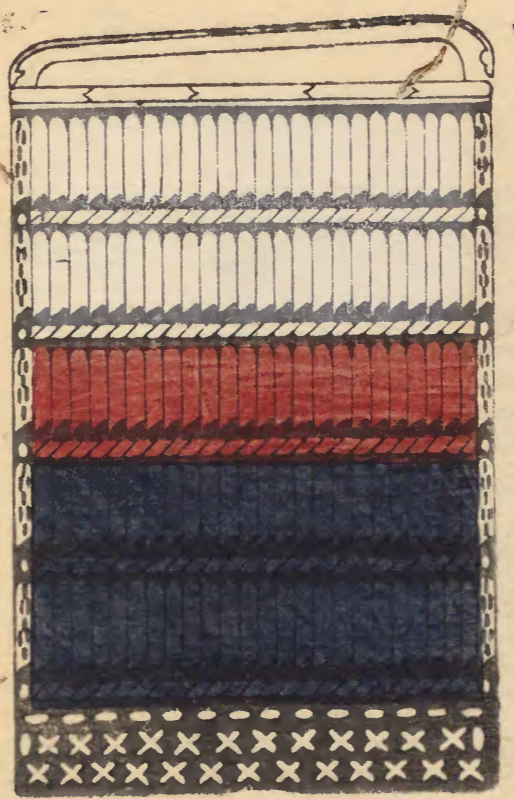
同上  
四



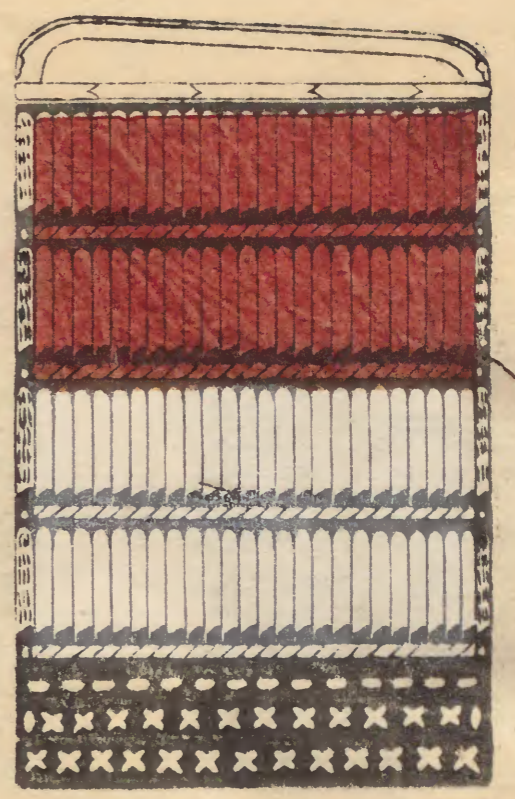
同上  
四



乃徒護の母一毛りくはくは名あること  
 古支いし物よりかは所息遣はぬものなよ  
 ちかもとの魚目をとるよよはりわくは  
 こか、大の神社すもよちか家ちかよりひん  
 ねる物かす物くすこ古き繪巻を物りある  
 ちりて考くはたきんその名もよ月と共りま  
 ち知りくは流うふいもその名もよ同  
 いじちく入んちちるそあやすかかよのよち那  
 とま守慶元は後々の申おきは南りていよ  
 好風ももかすのよを考くはせらるもねか  
 一はりまかいわはたてその後をよよてり

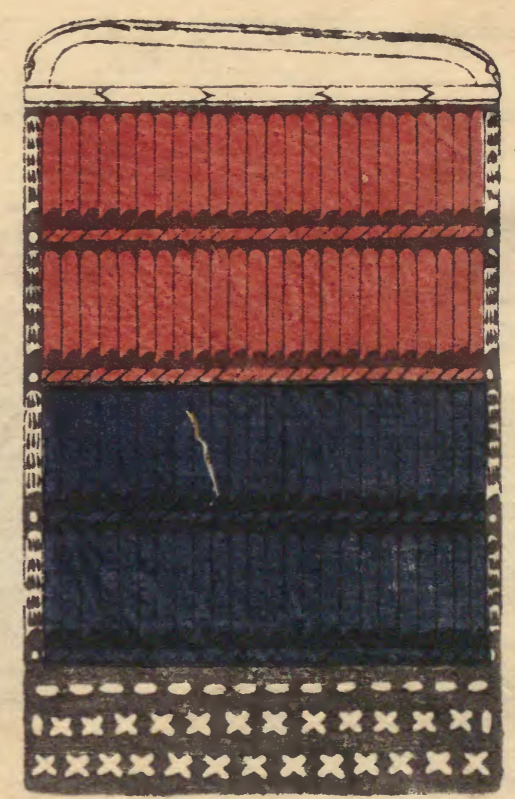


同上



同上

鎧色一覽下終



同上







